

# 福祉製品ニーズ調査報告

平成21年3月

川 崎 市



## はじめに

わが国は高齢社会を迎え、現在も世界でも例をみないほどのスピードで高齢化が進んでいます。高齢になり、または疾病等のため障害を持つことになっても、誰もが自立し、安心して快適に、住み慣れたまちで暮らしていくための社会の整備が求められています。

このような中、川崎市では、市民生活を支援する福祉産業を重要な産業と位置付け、川崎のもつ技術力やノウハウを活かした福祉製品を創出するため、平成20年3月に「かわさき福祉産業振興ビジョン」を策定いたしました。このビジョンでは、川崎市独自の福祉製品の基準である「かわさき基準（Kawasaki Innovation Standard）」を作成し、高齢者や障害者の「自立」を支援する福祉製品の開発を支援しております。

本報告は、自立支援のうち「外出」を支援する福祉製品（特に福祉用具）について、高齢者等の利用者ニーズを把握するため、高齢者福祉施設へアンケート等調査を実施し、その結果を取りまとめたものです。

福祉用具は、身体機能が低下している人の機能を補完するという性質があるものであることから、利用者の身体状況や環境等のきめ細やかなニーズに対応することが望まれています。福祉用具の開発をされる方においては、本報告書の情報を有効にご活用くださることを願います。

最後になりますが、ご多忙のところ調査にご協力いただいた利用者や介護者、支援者の方に感謝を申し上げます。

- \* 福祉製品…かわさき福祉産業振興ビジョンにおいては、「高齢者・障害者などの日常活動の活性化を促す製品・設備・建物・サービス類の総称」と定義している。



# もくじ

1. 福祉用具をめぐる動き.....	1
(1) 福祉用具とは.....	3
(2) 福祉用具等の市場規模.....	4
① 福祉用具の市場規模.....	4
② 共用品の市場規模.....	5
(3) 福祉用具の開発動向.....	6
2. 福祉用具に対するニーズ.....	9
(1) 福祉製品の開発ニーズに関するアンケート調査の概要.....	11
① 福祉用具開発の流れ.....	11
② 調査概要.....	12
③ 回答者属性.....	13
(2) 福祉製品の使用状況.....	14
① 福祉製品が必要となる場面.....	14
② 福祉製品の使用状況.....	15
③ 福祉製品を選ぶ際に重視する点.....	17
④ 福祉製品の情報入手方法.....	19
(3) 福祉製品に対するニーズ（問題点・改善点）.....	20
① 身支度に関する福祉製品.....	20
② 移動に関する福祉製品.....	24
③ コミュニケーションに関する福祉製品.....	40
④ 食事に関する福祉製品.....	42
⑤ 排泄に関する福祉製品.....	43
⑥ 外出を支援する福祉製品開発に対する要望.....	47
⑦ 福祉製品全般に関する開発要望.....	48
⑧ 福祉製品の改善イメージ.....	49
資料編.....	55



# 1. 福祉用具をめぐる動き



# 1. 福祉用具をめぐる動き

## (1) 福祉用具とは

### POINT

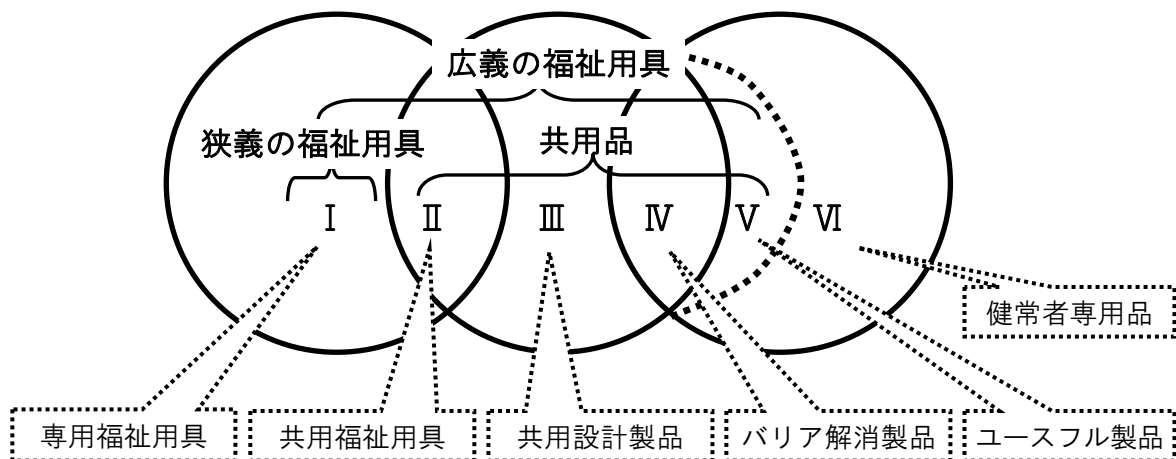
#### ■福祉用具：

「心身の機能が低下し日常生活を営むのに支障のある老人、又は心身障害者の便宜を図るための用具及び、これらの者の機能訓練のための用具並びに補装具」

福祉用具は、「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」において、「心身の機能が低下し日常生活を営むのに支障のある老人、又は心身障害者の便宜を図るための用具及び、これらの者の機能訓練のための用具並びに補装具」と定義されています。

また、福祉用具よりも広い概念として、「身体的な特性や障害にかかわらず、より多くの人々が共に利用しやすい製品・施設・サービス」を表す「共用品」があります。

### 福祉用具・共用品の概念整理



区分	定義
I 専用福祉用具	特定の障害や高齢による特定の機能対応の福祉用具で機能障害のない（一般の）人には利用されない製品
II 共用福祉用具	もともと専用の福祉用具であったものであるが、特に意図した再設計・リデザインをせず、一般の利用にも供する製品
III 共用設計製品	もともと専用の福祉用具であったものを一般用途にも普及するように再設計リデザインされた製品 高齢や障害でも使いやすいように意図して全般的に設計・デザインされた製品
IV バリア解消製品	一般製品をベースに高齢や障害のある人が利用上バリアとなる部分を解消するための部分的な配慮上の設計・デザインを施した製品
V ユースフル製品	設計デザインとして特に意図せず、高齢や障害でも使いやすい製品
VI 健常者専用品	特に高齢や障害者のために使いやすくなっていない製品

出所：(財)共用品推進機構「2005年度 共用品市場規模に関する調査報告」より作成

# 1. 福祉用具をめぐる動き

## (2) 福祉用具等の市場規模

### ① 福祉用具の市場規模

#### POINT

- 福祉用具産業(狭義)の市場規模(2006年度)は1兆2,342億円
- 市場規模が大きい品目は「パーソナルケア製品」、「コミュニケーション機器」、「義肢・装具(広義)」
- 近年、「パーソナルケア製品」が市場規模を拡大

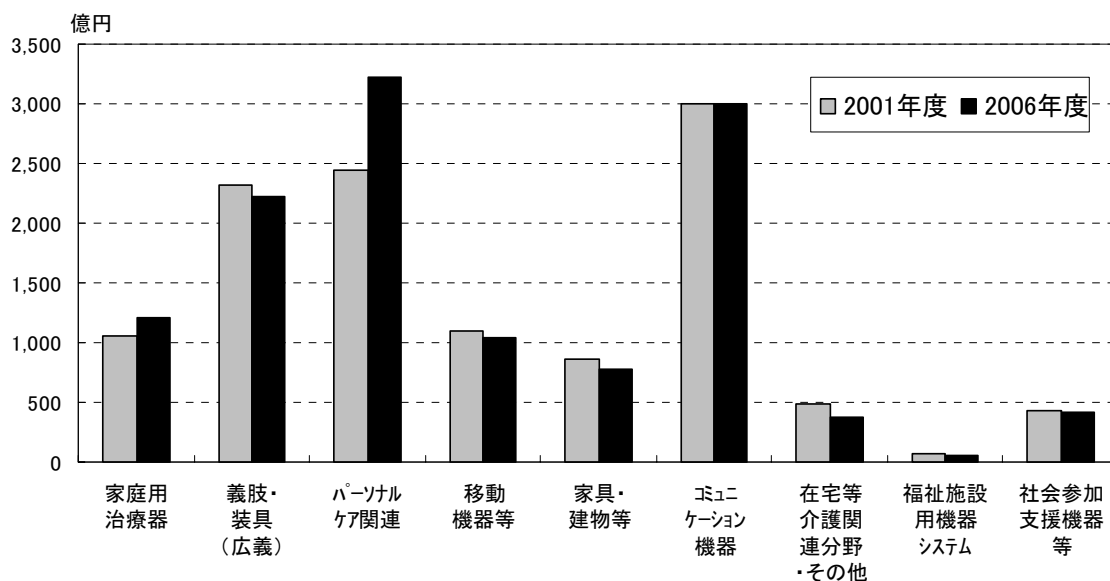
日本福祉用具・生活支援用具協会の実施した「福祉用具産業市場動向調査」によると、2006年度の福祉用具産業(狭義)の市場規模は、1兆2,342億円と推計されています。

福祉用具の市場規模を品目別にみると、おむつ・入浴・排泄関連などの「パーソナルケア製品」、眼鏡・補聴器などの「コミュニケーション機器」、かつら・義歯などを含む広義の「義肢・装具」の市場規模が大きく、これらは2,000～3,000億円の市場規模を有しています。

中でも、近年、おむつや温水洗浄便座、ストーマ関連などを中心に「パーソナルケア製品」の市場規模が拡大しています。

※各品目の内訳など、詳細については巻末資料をご参照ください。

#### 福祉用具産業の市場規模(2001年度・2006年度)



出所：日本福祉用具・生活支援用具協会「福祉用具産業市場動向調査」より作成

② 共用品の市場規模

POINT

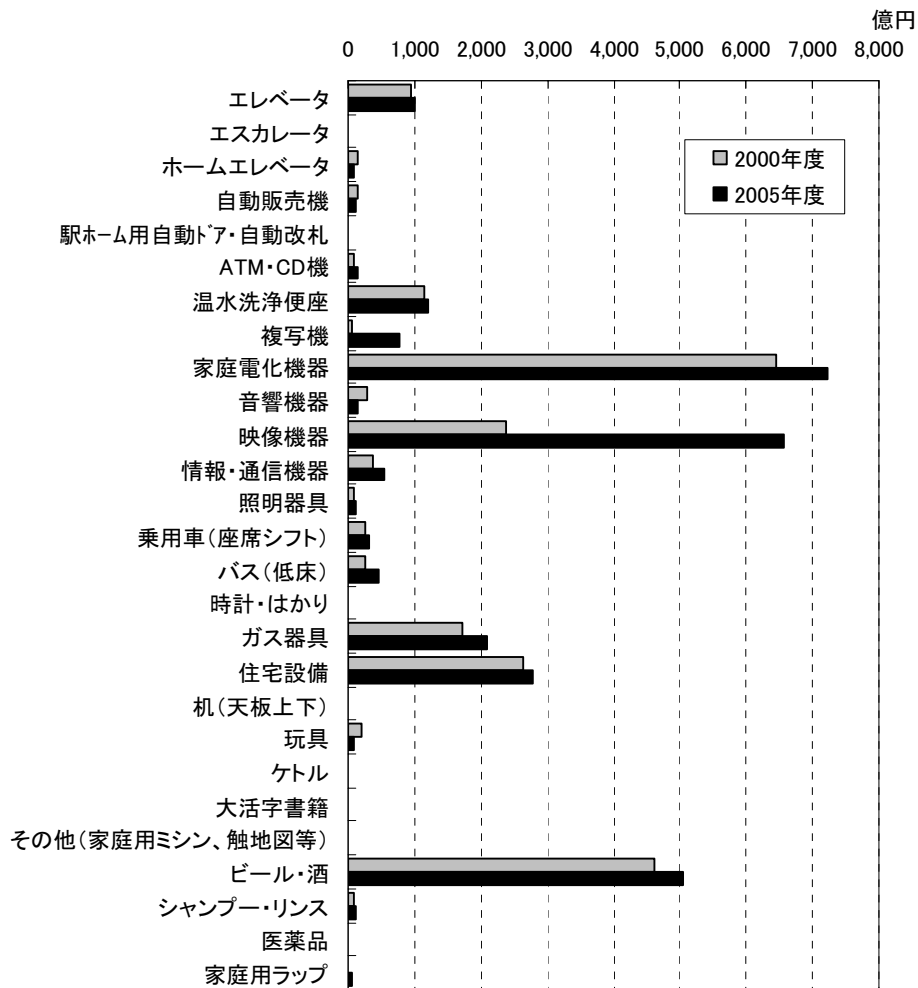
- 共用品の市場規模(2005年度)は2兆8,912億円
- 市場規模が大きい品目は「家庭電化機器」<sup>(※1)</sup>「映像機器」<sup>(※1)</sup>「ビール・酒」<sup>(※2)</sup>
- 近年、「映像機器」が市場規模を拡大

(財)共用品推進機構の実施した「共用品市場規模に関する調査」によると、2005年度の共用品の市場規模は、2兆8,912億円と推計されています。

共用品の市場規模を品目別にみると、「家庭電化機器」、「映像機器」、「ビール・酒」といった品目の市場規模が大きくなっています。

近年、「映像機器」が市場規模を拡大してきています。

共用品の市場規模 (2000年度・2005年度)



出所：(財)共用品推進機構「2005年度 共用品市場規模に関する調査報告」より作成

(※1)点字や凸表示等がある、点字またはカセットテープの取扱説明書がある、操作方法／操作結果や状態が音や音声によって表示される、文字放送を受信できる。

(※2) 上部に点字でビールあるいは酒と表示、非アルコール飲料と区別。

# 1. 福祉用具をめぐる動き

## (3) 福祉用具の開発動向

### POINT

- 福祉用具開発に対する公的な助成制度
- 公的助成制度を活用した福祉用具開発の採択実績が多いのは、「コミュニケーション関連」、「(車いすを含めた)移動機器」、「パーソナルケア関連」

福祉用具開発の公的助成制度としては、(財)テクノエイド協会「福祉用具研究開発助成事業」や、独立行政法人新エネルギー・産業技術開発機構(NEDO)「福祉用具実用化開発推進事業」などがあります。

こうした公的な助成制度で採択されている福祉用具の内訳をみると、「コミュニケーション関連」、「(車いすを含めた)移動機器」、「パーソナルケア関連」などが多くなっています。

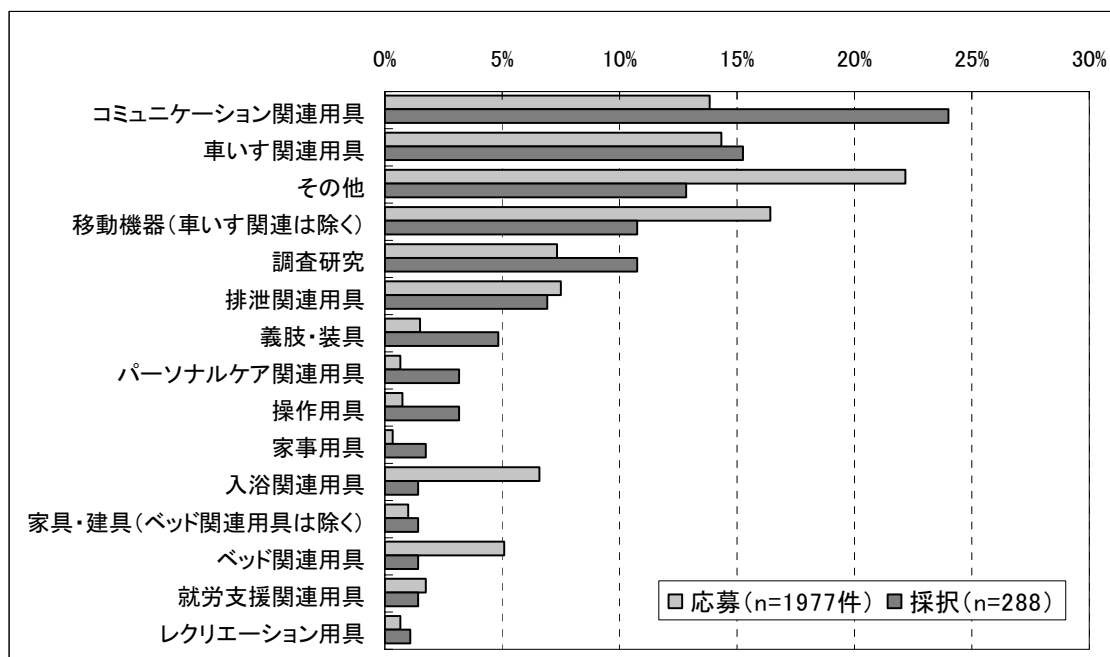
### ■(財)テクノエイド協会「福祉用具研究開発助成事業」

#### 【制度概要】

「福祉用具研究開発助成事業」は、(財)テクノエイド協会が、高齢者・障害者の自立の促進と介護者の負担の軽減に資するため、独立行政法人福祉医療機構から交付金を受けて、「福祉用具の研究開発等を行う者」に対して助成を行う事業です。

応募対象者は企業、研究機関等で、募集の対象となる研究開発は、「在宅または施設において、日常生活、社会参加等を支援する用具の実用化研究開発」及び「用具の研究開発につながる調査研究又は用具の経済的有効性を実証するための調査研究等」です。

### 「福祉用具研究開発助成事業」の応募・採択件数の内訳(1989～2005年度)



出所：(財)テクノエイド協会「福祉用具研究開発助成事業 2008年度版」

# 1. 福祉用具をめぐる動き

## ■独立行政法人新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）

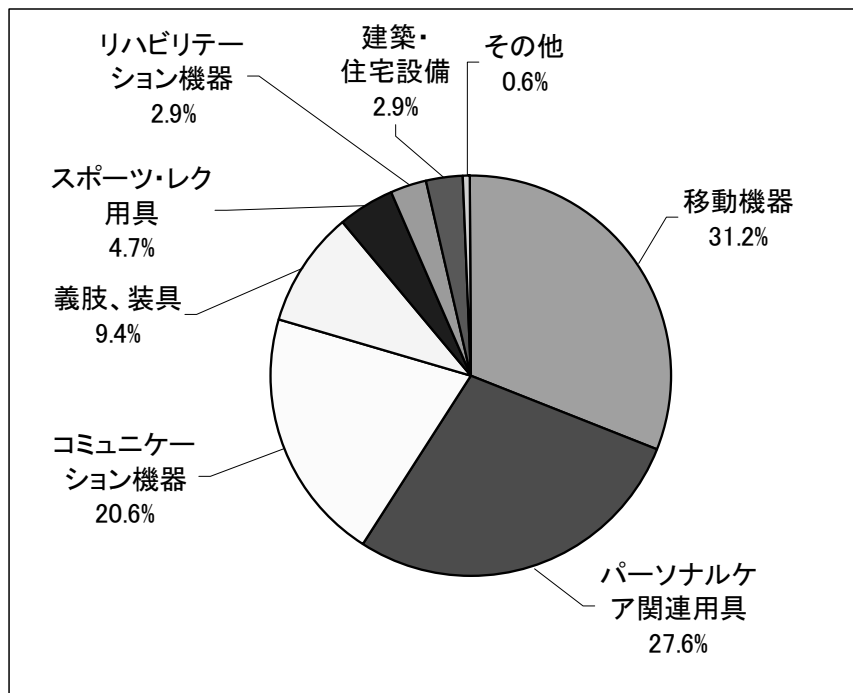
### 「福祉用具実用化開発推進事業」

#### 【制度概要】

「福祉用具実用化開発推進事業」は、「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」（福祉用具法）に基づき、福祉用具の実用化開発に対して、経済産業省の交付金により独立行政法人新エネルギー・産業技術開発機構(NEDO 技術開発機構)が助成を行う事業です。

同事業では、福祉用具の実用化に関する研究開発事業として応募のあった提案の中から、新規性、技術開発要素、利用者のニーズ、経済性等について審査し、助成の対象となる事業を決定します。

### 「福祉用具実用化開発推進事業」の採択件数の内訳(1993～2005年度)



出所：独立行政法人新エネルギー・産業技術開発機構「福祉用具の実用化に向けて2008」



## **2. 福祉用具に対するニーズ**



## 2. 福祉用具に対するニーズ

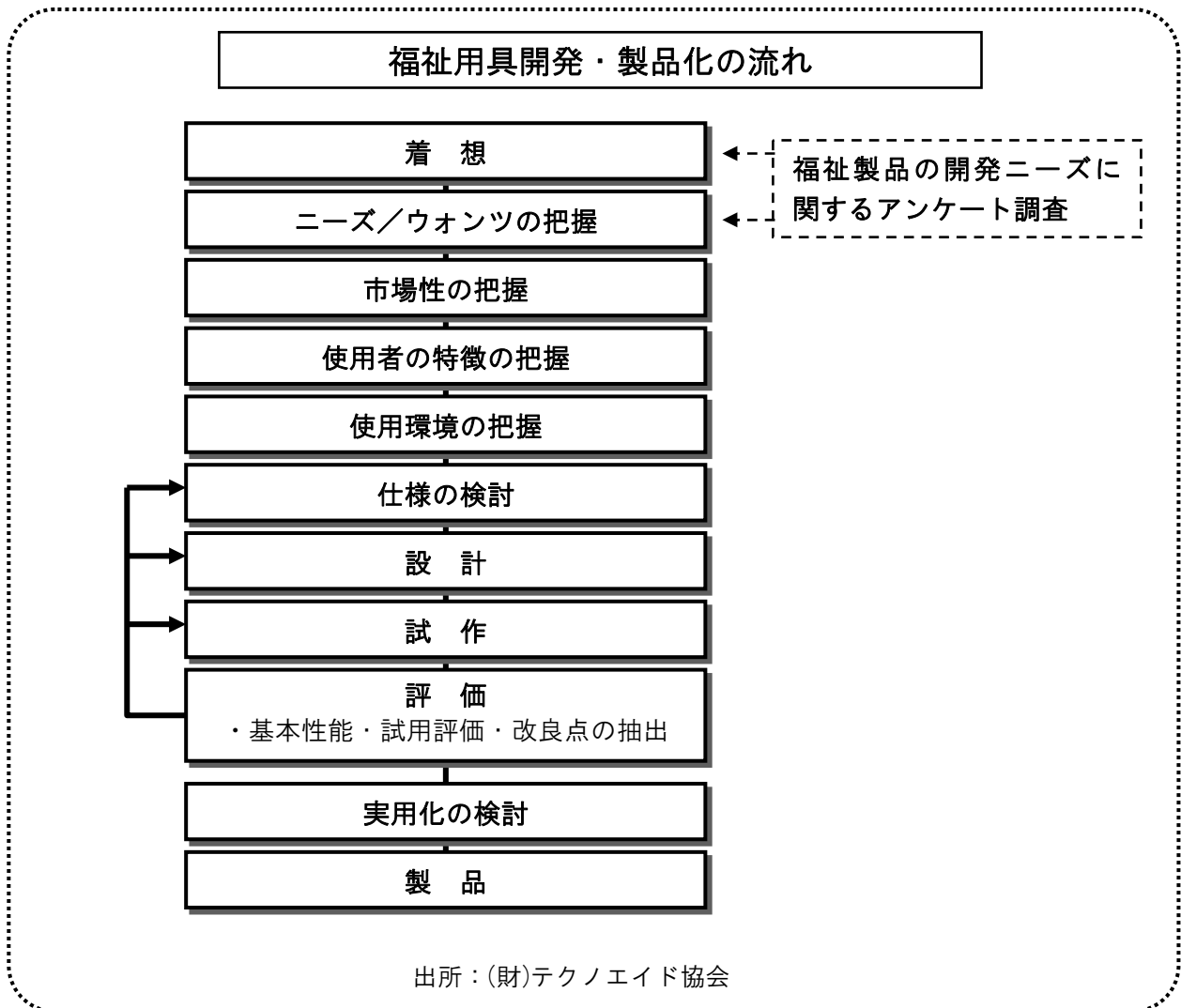
### (1) 福祉製品の開発ニーズに関するアンケート調査の概要

#### ① 福祉用具開発の流れ

福祉用具の開発・製品化にあたっては、下図のように多くの段階を踏んで進めていくことが必要となりますが、その最初の段階として、福祉用具に対するユーザー（福祉用具利用者）のニーズを把握し、それを福祉用具の開発に反映していくことが必要です。

川崎市では、福祉用具に対するユーザーのニーズを把握し、開発に携わる方に情報提供を行うことを目的として、「福祉製品の開発ニーズに関するアンケート調査」を実施しました。次頁以降に調査結果を紹介します。

福祉用具の開発・製品化にあたっては、本報告書で紹介するユーザーのニーズだけでなく、市場調査や試作・評価など必要な各段階を十分に踏んで、取り組まれるようお願い致します。



## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ② 調査概要

川崎市では、福祉用具に対する利用者ニーズを把握するため、以下のとおり「福祉製品の開発ニーズに関するアンケート調査」を実施しました。

今回のアンケートは、主に、自立あるいは一部介助により、日常的な外出が可能な高齢者について、外出時における福祉製品の利用状況やニーズを把握することを目的として実施したものです。

なお、川崎市では、「かわさき福祉産業振興ビジョン」においても使用している、「高齢者・障害者などの日常活動の活性化を促す製品・設備・建物・サービス類」を総称した「福祉製品」という言葉を用いておりますが、この調査とその結果においては、「福祉製品」中の、特に「福祉用具」について対象としております（以下、福祉製品と表記する）。

#### 福祉製品の開発ニーズに関するアンケート調査の概要

##### ◆調査対象

川崎市内の高齢者福祉施設のうち以下の7種類の施設を運営する事業者

- ・ 居宅介護支援事業所
- ・ 通所介護施設
- ・ 有料老人ホーム
- ・ 老人保健施設
- ・ 地域包括支援センター
- ・ 小規模多機能施設
- ・ 軽費老人ホーム

##### ◆調査方法

- ・ 調査対象事業者に対して、郵送により1施設につき2部ずつ調査票を送付
- ・ 郵送により調査票を回収

##### ◆調査期間

- ・ 平成20年7月～平成20年8月

##### ◆調査内容

- ・ 回答者属性（性別、職場の種類、職種、経験年数）
- ・ 福祉製品が必要となる場面
- ・ 外出時に利用する福祉製品（使用頻度の高い製品、問題点、改良点）
- ・ 開発・改善して欲しい福祉製品
- ・ 福祉製品を選定する際に重視する点
- ・ 福祉製品に関する情報入手方法
- ・ 福祉産業振興に対する意見・要望

##### ◆調査票の送付・回収状況

- ・ 送付件数 421件
- ・ 送付調査票数 842件
- ・ 回収調査票数 252件（回収率29.9%）

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ③ 回答者属性

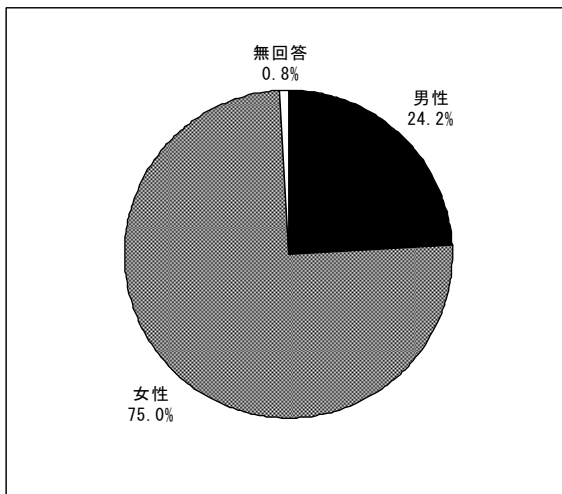
○ アンケート調査の回答者属性は以下のとおりです。

- ・ 回答者の性別は、「女性」が75.0%を占めています。
- ・ 回答者の職場種類では、「居宅介護支援事務所」(47.6%)が最も多く、次いで「有料老人ホーム」(17.9%)、「デイサービスセンター」(13.1%)が多くなっています。
- ・ 回答者の職種では、「介護支援専門員(ケアマネジャー)」(52.8%)が最も多く、次いで「介護職員(施設)」(19.4%)が多くなっています。
- ・ 回答者の現在の職種における経験年数では、「3年以上10年未満」(54.8%)が最も多く、次いで「1年以上3年未満」(29.8%)が多く、「1年未満」(7.5%)を含めると10年未満が9割以上を占めています。

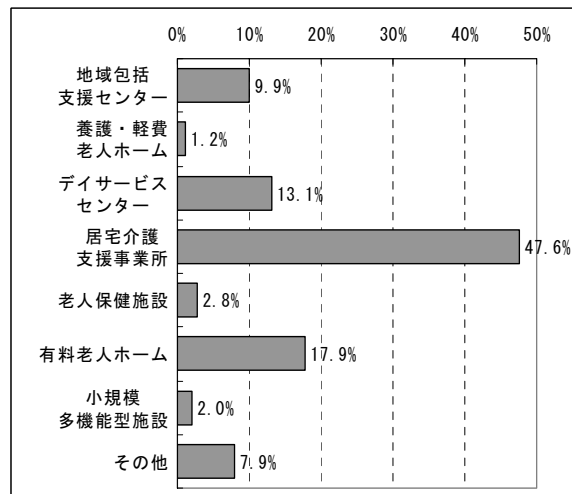
○ 次頁以降でアンケート調査結果についてご紹介します。

### 回答者属性

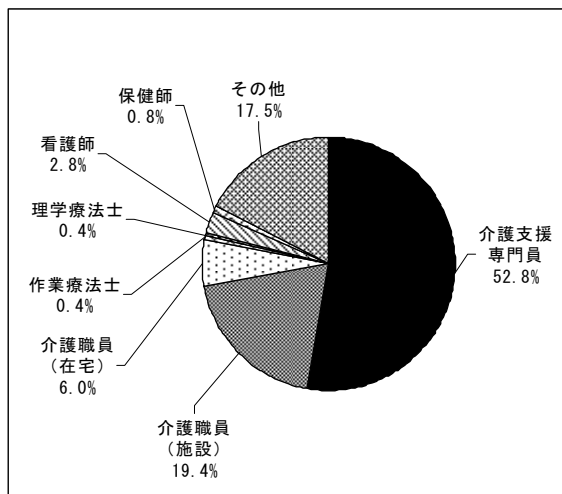
性別(n=252)



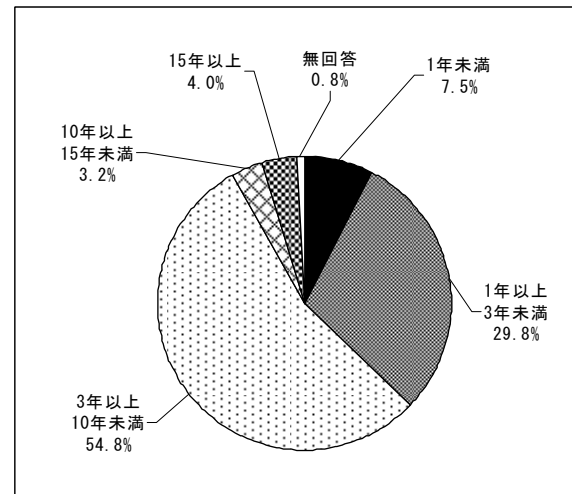
職場の種類(n=252)(複数回答)



職種(n=252)



現在の職種の経験年数(n=252)



## 2. 福祉用具に対するニーズ

### (2) 福祉製品の使用状況

#### ① 福祉製品が必要となる場面

##### POINT

■ 高齢者が外出時に福祉製品が必要となるのは、

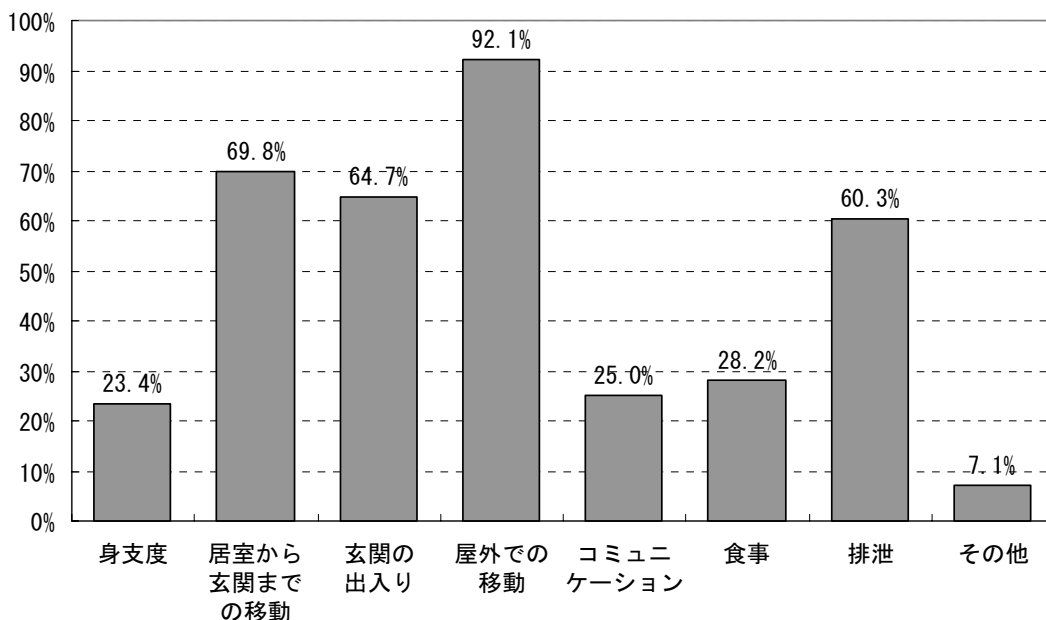
- ① 屋外での移動(92.1%)
- ② 居室から玄関までの移動(69.8%)
- ③ 玄関の出入り(64.7%)
- ④ 排泄(60.3%)

高齢者が外出する際に福祉製品が必要となる場面として、「屋外での移動」(92.1%)が最も多いほか、「居室から玄関までの移動」(69.8%)、「玄関の出入り」(64.7%)といった住宅内や住宅と屋外との移動を含め、移動全般で福祉用具の必要性が高いといえます。

移動以外では「排泄」(60.3%)の際に福祉製品の必要性が高くなっています。

#### 外出時に福祉製品が必要となる場面

(n=252)(複数回答)



## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ② 福祉製品の使用状況

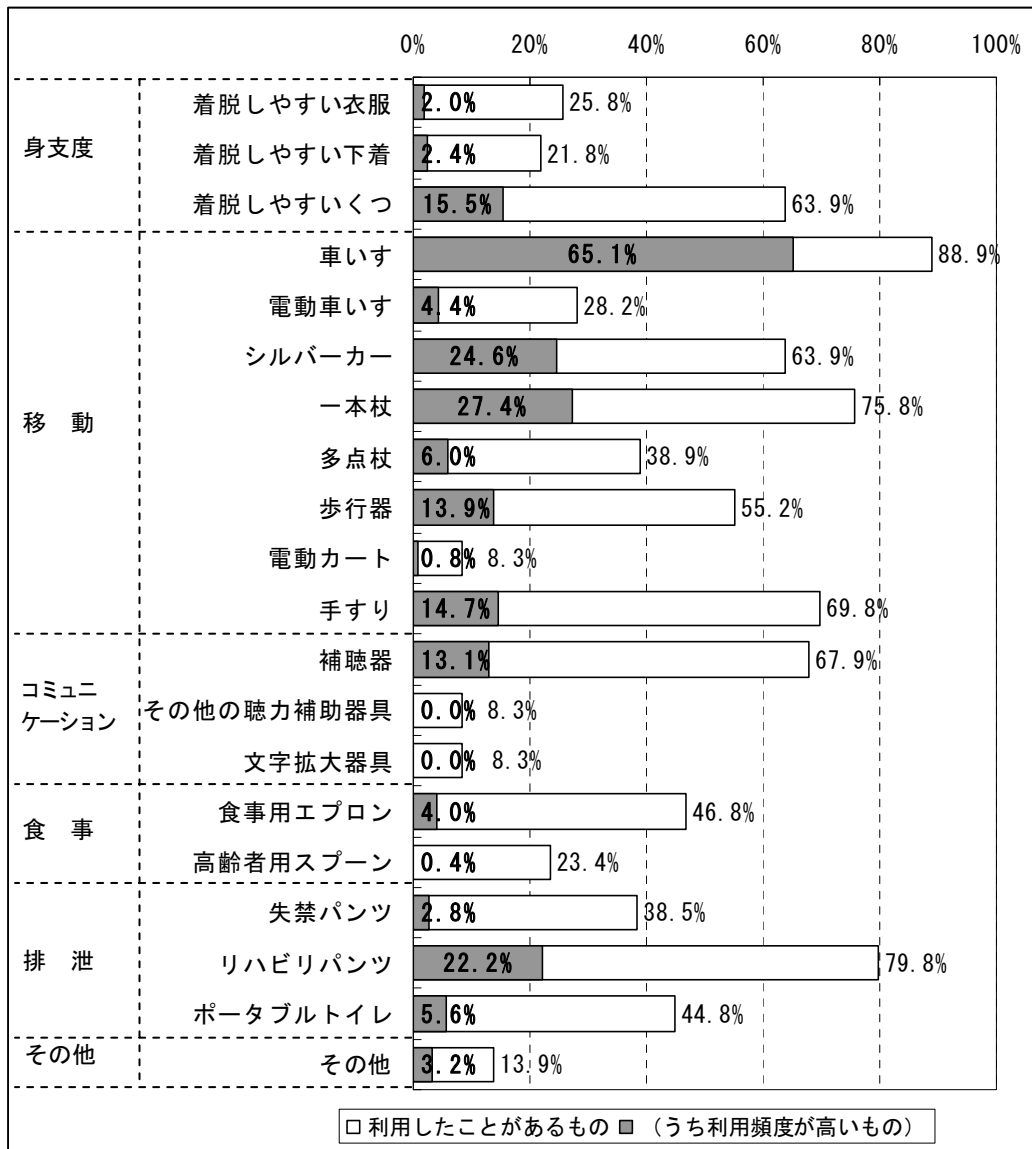
#### POINT

■ 外出時に使用している福祉製品は、  
 第1位：車いす(88.9%)  
 第2位：リハビリパンツ(79.8%)  
 第3位：一本杖(75.8%)  
 第4位：手すり(69.8%)  
 第5位：補聴器(67.9%)

■ そのうち、使用頻度が高いものは、  
 第1位：車いす(65.1%)  
 第2位：一本杖(27.4%)  
 第3位：シルバーカー(24.6%)  
 第4位：リハビリパンツ(22.2%)  
 第5位：着脱しやすいくつ(15.5%)

#### 外出時に使用する福祉製品・使用頻度が高い福祉製品

(n=252)(複数回答)



(注)「利用したことがあるもの」は該当するものをすべて選択

「利用頻度が高いもの」は3つまで選択

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○ 福祉製品の使用状況

高齢者が外出する際に利用したことのある福祉製品として、「車いす」(88.9%)、「一本杖」(75.8%)、「手すり」(69.8%)、「シルバーカー」「着脱しやすいくつ」(63.9%)といった、移動時に身に付けたり、移動を補助する福祉製品の利用が多くなっています。

移動以外では、「リハビリパンツ」(79.8%)や「補聴器」(67.9%)が挙げられています。

① 車いす  
(88.9%)



② リハビリパンツ  
(79.8%)



③ 一本杖  
(75.8%)



④ 手すり  
(69.8%)



⑤ 補聴器  
(67.9%)

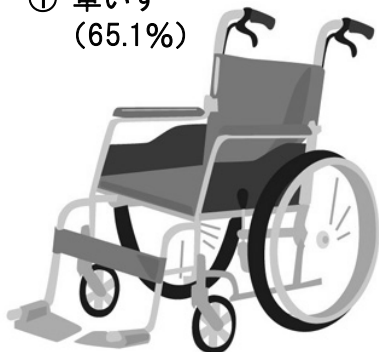


- ⑥ 着脱しやすいくつ(63.9%)
- ⑦ シルバーカー(63.9%)
- ⑧ 歩行器(55.2%)
- ⑨ 食事用エプロン(46.8%)
- ⑩ ポータブルトイレ(44.8%)

### ○ 使用頻度の高い福祉製品

高齢者が外出する際に使用したことのある福祉製品のうち、使用頻度の高いものとしては、「車いす」(65.1%)が最も多くなっています。「車いす」以外では、「一本杖」(27.4%)、「シルバーカー」(24.6%)、「着脱しやすいくつ」(15.5%)といった移動時に身に付けたり、移動を補助する製品や、「リハビリパンツ」(22.2%)が挙げられています。

① 車いす  
(65.1%)



② 一本杖  
(27.4%)



③ シルバーカー  
(24.6%)



④ リハビリパンツ  
(22.2%)



⑤ 着脱しやすいくつ  
(15.5%)



- ⑥ 手すり(14.7%)
- ⑦ 歩行器(13.9%)
- ⑧ 補聴器(13.1%)
- ⑨ 多点杖(6.0%)
- ⑩ ポータブルトイレ(5.6%)

### ③ 福祉製品を選ぶ際に重視する点

#### POINT

- 「価格」は全製品共通
- 「くつ」、「杖」等の身に付けるものは「デザイン」を重視
- 「車いす」等の用具製品が動くものでは「操作等の簡便さ」や「重量」を重視
- 「補聴器」では「操作等の簡便さ」、「リハビリパンツ」では「サイズの豊富さ」が重視されているほか、「利用者の心理的負担」も重視

福祉製品を選定する際に重視する点を見ると、大半の福祉製品に共通して「価格」を重視するという意見が多くなっています。

「価格」以外では、身支度、移動のうち福祉製品自体が動くもの、コミュニケーションに関わる製品については「操作等の簡便さ」を重視するという意見が多く、特に「車いす」、「電動車いす」では7割以上が「操作等の簡便さ」を重視するとしています。

また、移動に関わる製品については「重量」を重視するという意見も多くなっています。

これに対し、衣服、くつ、エプロン、杖のように身に着けて他者の目に触れる製品については「デザイン」を重視するという意見が多くなっています。また、くつや下着、リハビリパンツについては、「サイズの豊富さ」を重視するという意見も多くみられます。

コミュニケーションや排泄に関わる製品については、「利用者の心理的負担」を重視するという意見が多いのも特徴です。

福祉製品を選ぶ際に重視する点(上位3位)

		第1位	第2位	第3位
身支度	着脱しやすいくつ	操作等の簡便さ (50.8%)	価格 (47.6%)	デザイン (47.2%)
移動	車いす	操作等の簡便さ (73.0%)	重量 (67.1%)	価格 (42.1%)
	シルバーカー	操作等の簡便さ (69.0%)	重量 (46.0%)	価格 (44.8%)
	一本杖	デザイン (50.4%)	重量 (43.7%)	価格 (41.3%)
コミュニケーション	補聴器	価格 (64.7%)	操作等の簡便さ (59.9%)	利用者の心理的負担 (36.1%)
食事	食事用エプロン	デザイン (69.4%)	価格 (38.5%)	種類の豊富さ (38.1%)
排泄	リハビリパンツ	サイズの豊富さ (54.4%)	価格 (53.2%)	利用者の心理的負担 (43.3%)

## 2. 福祉用具に対するニーズ

【福祉製品を選ぶ際に重視する点】（複数回答）

		簡 便 さ の 操 作 等 の	デ ザ イ ン	豊 富 さ の サ イ ズ の	重 量	豊 富 さ の 種 類 の	価 格	担 心 理 的 負 荷	利 用 者 の そ の 他
身支度	着脱しやすい衣服	54.8%	45.6%	28.6%	4.0%	27.8%	56.7%	21.0%	2.8%
	着脱しやすい下着	55.2%	27.4%	38.1%	2.8%	23.4%	59.5%	25.0%	2.8%
	着脱しやすいくつ	50.8%	47.2%	40.1%	29.0%	24.6%	47.6%	11.1%	2.4%
移動	車いす	73.0%	12.7%	17.9%	67.1%	24.6%	42.1%	15.1%	6.0%
	電動車いす	72.2%	13.5%	6.3%	43.7%	16.7%	52.4%	13.5%	4.4%
	シルバーカー	69.0%	37.3%	6.3%	46.0%	23.0%	44.8%	14.3%	4.8%
	一本杖	22.6%	50.4%	23.4%	43.7%	33.3%	41.3%	14.7%	2.8%
	多点杖	26.6%	30.2%	21.8%	55.6%	29.0%	33.7%	16.3%	4.0%
	歩行器	59.9%	21.0%	21.4%	56.7%	26.2%	27.4%	20.2%	3.6%
	電動カート	59.5%	14.7%	4.4%	27.8%	15.9%	45.2%	12.7%	4.8%
	手すり	22.2%	30.2%	30.6%	3.2%	39.7%	56.7%	16.3%	7.1%
コミュニケーション	補聴器	59.9%	23.0%	8.3%	8.3%	25.8%	64.7%	36.1%	4.4%
	その他の聴力補助器具	50.8%	18.7%	6.7%	7.1%	23.0%	50.4%	30.6%	1.6%
	文字拡大器具	42.9%	21.4%	7.9%	17.5%	20.2%	45.2%	25.0%	2.0%
食事	食事用エプロン	17.9%	69.4%	19.8%	2.4%	38.1%	38.5%	34.9%	2.4%
	高齢者用スプーン	35.7%	36.5%	19.0%	31.0%	36.5%	28.6%	17.1%	2.4%
排泄	失禁パンツ	24.2%	22.2%	49.2%	4.0%	36.1%	48.4%	41.7%	4.0%
	リハビリパンツ	23.8%	15.5%	54.4%	4.8%	37.3%	53.2%	43.3%	4.8%
	ポータブルトイレ	37.3%	37.7%	11.5%	33.3%	21.4%	47.2%	44.8%	4.8%
その他	その他	3.2%	0.4%	0.4%	0.8%	0.8%	2.0%	1.6%	2.0%

(注) **73.0%** 70%以上 **72.2%** 50%以上 **69.0%** 30%以上

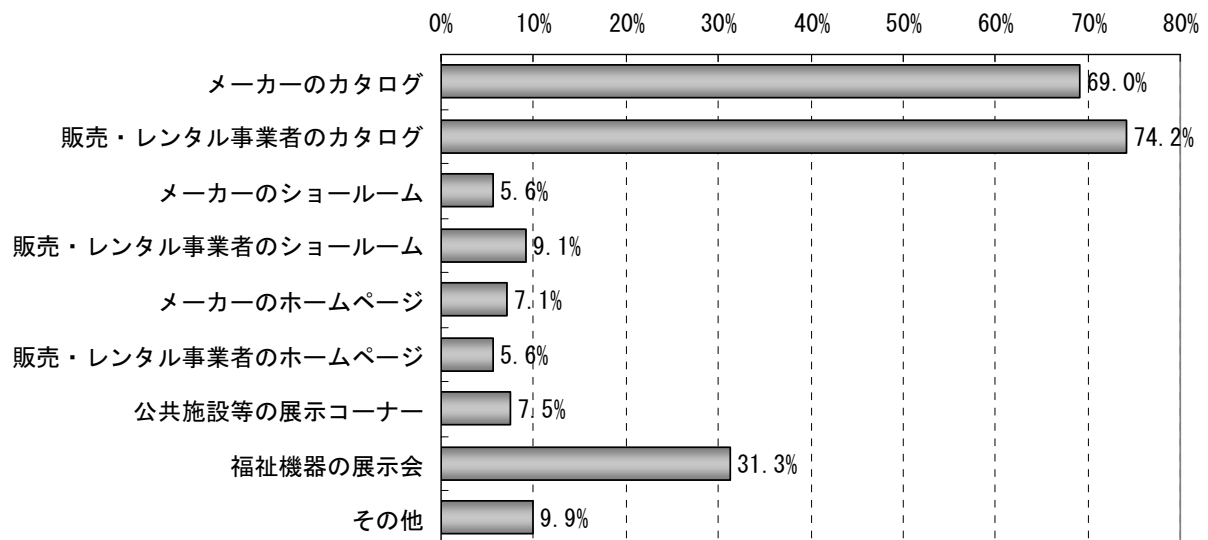
### ④ 福祉製品の情報入手方法

#### POINT

- 福祉事業者が福祉製品の情報を入手するのは、「カタログ」が中心です。
- 「福祉機器の展示会」も福祉事業者の情報入手の機会となっています。

福祉用具に関する情報の入手方法をみると、「販売・レンタル事業者のカタログ」(74.2%)、「メーカーのカタログ」(69.0%)が多く、情報入手の媒体はカタログが中心となっています。また、カタログ以外では、「福祉機器の展示会」(31.3%)が情報入手の機会となっています。

福祉製品の情報入手方法



## 2. 福祉用具に対するニーズ

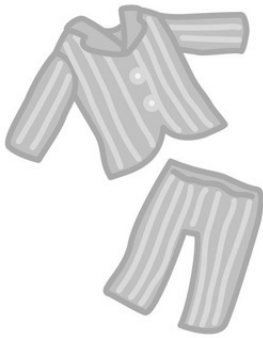
### (3) 福祉製品に対するニーズ(問題点・改善点)

以下では、高齢者が外出時に使用する福祉製品について、回答者から寄せられた問題点、改善点（改善要望）に関する意見を整理し、紹介します。

なお、アンケート調査票において、高齢者が外出時に使用する福祉用具の選択肢として用意した「その他の聴力補助器具」、「文字拡大器具」、「高齢者用スプーン」については、問題点、改善点の回答がなかったため、記載しておりません。

#### ① 身支度に関する福祉製品

##### ○着脱しやすい衣服



##### 【問題点】

「着脱しやすい衣服」の問題点として、「マジックテープの不具合」「素材」「価格」に関する問題点が指摘されています。

##### 【改善点】

「着脱しやすい衣服」の改善点として、問題点に対応して「マジックテープの改善」等が指摘されています。

##### 【「着脱しやすい衣服」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
マジックテープの不具合	3	マジックテープの改善	2
素材	2	素材	1
価格	2	価格	1

##### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<b>マジックテープ等</b> ・マジックテープが洗たくしていると使いづらくなる。 ・ボタン使用。 ・洗濯を重ねるうちにマジックテープが硬くなったり、ゴミが付着する。	<b>マジックテープ等</b> ・マジックテープの改良。 ・マグネットへ。
<b>素材</b> ・伸び縮みのあるものがよいです。	<b>素材</b> ・乾きやすいもの。
<b>価格</b> ・何枚も買えない。	<b>価格</b> ・もう少し低価格にしてほしい。

○着脱しやすい下着



【問題点】

「着脱しやすい下着」の問題点として、「マジックテープの不具合」等に関する問題点が指摘されています。

【改善点】

「着脱しやすい下着」の改善点として、「素材・形の改良」が挙げられています。

【「着脱しやすい下着」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
マジックテープの不具合	3	マジックテープの改良	2
着脱困難	3	着脱	1
素材	2	素材	1

【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>マジックテープ等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前あきのマジックテープは、マジックテープがとれると皮ふがチクチクする。</li> <li>・マジックテープを使っている肌着、使っているうちにテープ部分がきかなくなり、すぐはずれたりする。</li> </ul> <p><b>着脱</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・股関節固定のため手が届かない。</li> <li>・トイレに行く時脱ぐのが大変。</li> </ul> <p><b>素材</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伸び縮みのよいもの。</li> </ul>	<p><b>マジックテープ等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軟らかめのマジックテープにする。又は、ホックにする。</li> </ul> <p><b>着脱</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱ぎやすい下着（素材、形）の開発。</li> </ul> <p><b>素材</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乾きやすいもの。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○着脱しやすいくつ



#### 【問題点】

「着脱しやすいくつ」の問題点として、「デザイン」「着脱時の不便さ」「機能性・履き心地・歩きやすさ」等に関する問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「着脱しやすいくつ」の改善点として、「デザイン」「サイズ」など利用者の選択肢の拡大や、「素材」「履き心地・歩きやすさ」などの機能面の改善が挙げられています。

#### 【「着脱しやすいくつ」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
デザイン	10	デザイン	6
着脱時の不便さ	7	素材	6
機能性・履き心地・歩きやすさ	6	機能性・履き心地・歩きやすさ	3
症状起因の不便さ	6	サイズ	1
サイズ	3	その他	4
価格	3		
耐久性	1		
その他	1		

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<b>デザイン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護者からみて、デザイン性に欠ける。</li> <li>・デザインがあまりない。他の人と同じになる。</li> <li>・機能的ではあると思いますが、男女共おしゃれ要素に欠けているように思う。</li> <li>・おしゃれでないと思っている方が多いです。</li> <li>・デザインが悪い。</li> <li>・色、種類が少ない。</li> <li>・デザイン</li> <li>・デザインのいかにもって感じのものが多。</li> <li>・種類が少ない。</li> <li>・おしゃれなデザインのものがなく、服でおしゃれをしても靴が残念。</li> </ul>	<b>デザイン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おしゃれなものに改良すると、外出しようという意欲に結びつくのではないかと。</li> <li>・おしゃれなものを作ってください。</li> <li>・もっと今風なデザインを取り入れる。</li> <li>・色やデザインを多くしてほしい。</li> <li>・色、素材の種類を増やしたり、もう少し身近なお店で購入できれば良いと思います。</li> <li>・同じ色が多いので、色をカラフルにして、本人だとわかるようにしてほしい。</li> </ul>
<b>着脱時の不便さ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手を添えなくても履ける様なくつが少ない（前かがみ姿勢が難しい方のくつ）。</li> <li>・着脱しやすいが、いろいろなところをはずしたり、つけたり面倒です。</li> <li>・マジックテープ使用が多いが、かがんだりして履く（脱ぐ）のが大変。</li> </ul>	<b>サイズ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズ、種類を一般用くらい豊富にして欲しい。</li> </ul>
	<b>素材</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔らかい丈夫な素材を使用してほしい。</li> <li>・布地や素材を一般の靴に近いものを利用して頂きたい。</li> <li>・マジックテープの他に伸縮可能な部分も入れて欲しい。</li> <li>・製品自体に消臭機能を付けると良いと思う。</li> <li>・つま先はそのままで踵まわりをもう少し安定する素材を使用してはと思います。</li> <li>・一度洗うと型が崩れるため、伸縮性（ゴム）が上の方にあつたらと思われます。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便利な点・問題点	改善点
<p><b>機能的性・履き心地・歩きやすさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・着脱しやすいが、歩きにくい。</li> <li>・かかとかつかないのてすぐて脱げてしまう。</li> <li>・履かせやすいが、脱げやすい。履かせにくいが、脱げない。</li> <li>・履きやすいが、外を歩くには底が薄いものもある。</li> <li>・すぐに臭くなる。</li> <li>・素材が柔らかいのは良いが、捻挫しそてなった時カバーできない。</li> </ul> <p><b>サイズ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインを選んでもサイズがないことが多い。</li> <li>・カタログだけではサイズがよくわからない。足の変形もあるので実際に履かないとて思う。買った後にはけない事もあった。</li> <li>・サイズがあてていれば利用しやすい。</li> </ul> <p><b>症状起因の不べさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浮腫のある方にとってその状態に合わせたサイズが決めにくいこと、ご本人一人ではきにくいシューズが多い。</li> <li>・午前、午後、浮腫の具合が異なり、はきにくくなる。カタログだけではサイズがよくわからない。足の変形もあるので実際に履かないとて思う。買った後に履けないこともあった。</li> <li>・足がむくんでいる人が多く、バンドがしまらない。</li> </ul> <p><b>価格</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・値段が一般用に比べ高い。</li> <li>・値段が高い。</li> <li>・もう少し安くしてほしい。</li> </ul> <p><b>耐久性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期間が短いのにすぐ穴があててしまう。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の物の判別がしにくい。</li> </ul>	<p><b>機能的性・履き心地・歩きやすさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱げないように足首に固定できるもの、サンダルのようなものがあるとよい。</li> <li>・夏場はサンダルっぽいものもあればよい。</li> <li>・バンドの長さの調節できるものがあるとよい。</li> </ul> <p><b>価格</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高額であるので、もう少し買て易い値段になると良いのですが。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フットケアサポート要素を取り入れて欲しい。</li> <li>・販売のすそ野を広げる。</li> <li>・試供品をそろえてほしい。</li> <li>・シューズフィッターなど、介護シューズに関する勉強会をするとともに、選ぶための基準とシューズ毎の特性がわかるようにしてほしい。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ② 移動に関する福祉製品

#### ○車いす



#### 【問題点】

「車いす」の問題点として、車いす自体の「重量・大きさ」「取り回し」「快適性」「ブレーキ・レバー」等に関する問題点のほか、「道路環境等の問題」といった車いすの使用環境に関する問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「車いす」の改善点として、「使用者の体に合わせる」「快適性の向上」「軽量化・コンパクト化」「座面・背面・サスペンション関連」といった点が挙げられています。

#### 【「車いす」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
重量・大きさ	28	使用者の体に合わせる	25
取り回し	25	快適性向上	22
快適性	24	軽量・コンパクト化	19
道路環境等の問題	21	座面・背面・サスペンション関連	18
ブレーキ・レバー	20	取り扱いを簡便に	17
取り扱いが難しい	18	タイヤの改良	15
サイズ等が使用者に合わない	15	ブレーキの改良	12
安全性	15	荷物等の車イスでの収納	11
フットレスト	10	オプション	9
自動車への移乗	10	介護者の負担軽減	7
腰・臀部等への負担	7	サイズ・種類を豊富に	6
タイヤ	6	安全性向上	6
買物時等の荷物置き	6	車椅子自体の収納	5
リクライニング	5	操作性向上	5
デザイン	4	酸素ボンベ使用時対策	4
携帯酸素ボンベ使用	3	レバーの改良	4
オプション	2	フットレストの改良	4
その他	11	デザイン性向上	1
		その他	18

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>ブレーキ・レバー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすのレバー</li> <li>・ブレーキが左右独立している車いすが多いので、どちらかのブレーキをかければ両輪にかかるものを普及してほしい。力の入れ具合で左右に傾く→利用者が不安に思う。</li> <li>・ブレーキの位置届かない。</li> <li>・人によっては、ブレーキ操作を自分で行っていたりするが、可動域がせまく、やりにくい場合がある。</li> <li>・力の弱い利用者にとって時としてレバーが固い時がある。</li> <li>・ブレーキ等のレバーの判別がしにくい。</li> <li>・ブレーキの仕様が製品によって異なる（引く、押す）</li> <li>・ブレーキのレバーが固い。</li> <li>・ブレーキ等が介助者の手元でできない。車輪が強くロックできない。</li> <li>・利用者が自分でブレーキを外し動くのが当たり前だが、徘徊される。捜すことがある。</li> <li>・ブレーキのレバーが重くないこと。</li> <li>・ブレーキレバーが自分でやりづらい。届かず力が入らないのでブレーキしづらい。ブレーキをかけることができない。</li> <li>・ブレーキレバーを利用者（認知症）がさわってしまい、ロックがはずれ、体を動かしている内に車イスからずり落ちたりすることがあった。</li> <li>・坂道等での使用時、手もとブレーキが無い事で、安全な操作ができない。</li> <li>・ブレーキレバーが短くてブレーキをかけづらい。</li> </ul>	<p><b>取り扱いを簡単に（規格・仕様の統一等含む）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何のレバーかわからない。</li> <li>・軽量化（ステップ）操作のわかりやすくしてほしい。</li> <li>・少し車輪を大きくし、振動が利用者に伝わらないように工夫して欲しい。支援者も操作しにくい。</li> <li>・バネを軽くしたらどうか。</li> <li>・少しの力でハンドリムを回せるようになれば良いと思う。</li> <li>・フットレスの可動性が自由に方向がむくといい。</li> <li>・共通仕様を望む。</li> <li>・判断力のある車イス利用者に身体機能に合わせてコンパクトなもの、自ら操作できるものが好ましい。電動車イスではなく、各自身体を支えて動くもの。</li> <li>・手で両車輪をロックできるものがあるといい。ディスクブレーキの様なロックできるようなものがあるといい。</li> <li>・複雑な機能は必要ない。</li> <li>・操作のしやすい車輪が良い。</li> <li>・色分けするなど、何のレバーかわかるようにすると思う。</li> <li>・規格を同じにしてほしい（誰でもここに固定すればできてしまうもの）。</li> <li>・折りたたんだ時もっとコンパクトになる。</li> <li>・タイヤの取り外しが簡単なもの。</li> <li>・軽量化。・セッティングの簡素化。</li> <li>・説明書を簡単に理解しやすく。</li> </ul>
<p><b>フットレスト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フットレストが高さを変えられると良いと思う。</li> <li>・フットレストが落ちやすい。</li> <li>・利用者様の体型等によって、ヒジかけの高さ、フットレストの角度等が違うため使いづらい製品もあります。</li> <li>・フットレストが固いので自分で上げ下げができる方でも力を入れないとできない。</li> <li>・車イスの前（フットレスト等）が出ていて、利用者が座わる時、後ろに倒れるようで、腰に負担がかかる。</li> <li>・車いすのフットレスが邪魔になって介助しにくい（立ち上がりの際などに）。</li> <li>・フットレスの可動性が悪い。</li> <li>・フットレストの位置が高く、長時間座っていると、お腹が圧迫されそうに思う。</li> <li>・フットレスト部分を利用者が簡単に動かすのが難しい。←利用者自身ができるようになるとういのですが。</li> <li>・フットレストの高さ調整をもっとやりやすくしてほしい。</li> </ul>	<p><b>酸素ボンベ使用時対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素を入れるポケットとチューブが絡まないように固定。</li> <li>・ボンベが積めるカゴなどをイスの下にオプションでとりつけられれば良いと思う。</li> <li>・外出用酸素ボンベが乗るようにしてほしい。</li> <li>・酸素を携帯しやすいように工夫してほしい。</li> </ul>
<p><b>タイヤ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイヤの空気が抜けやすい。</li> <li>・タイヤの空気が減りやすい。</li> <li>・日常的に利用していると、6ヵ月以下でタイヤの空気が抜ける。パンクすることが多い。</li> <li>・リクライニングの車いす自操用のタイヤがついている。とても使いづらい。</li> <li>・介助用の車輪が小さく進みが遅い。</li> </ul>	<p><b>荷物等の車イスでの収納</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子に荷物を掛けられるような工夫が欲しい。</li> <li>・物を置く場所を確保する。</li> <li>・背面の物入れを大きくするか、座面の下を工夫すると良いのではと思います。</li> <li>・買物帰り等に小さなレジ袋を入れるか下げるかして、手に持ってもタイヤに当たらないようにして欲しい。</li> <li>・買い物用カゴ、水筒入れの設置。</li> </ul> <p><b>車いす自体の収納</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・折りたたみやすさ、軽さ。</li> <li>・コンパクトになる。</li> <li>・車いすを家の中へ保管するため、持ち上げることが介護者の負担になる。</li> <li>・ワンタッチで折りたたみの開閉ができると便利だと思う。</li> <li>・W/Cを持ち上げやすくするステップ。リクライニングW/Cでも持ち上げやすく改良願いたい。</li> </ul> <p><b>サイズ・種類を豊富に</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長さ、太さの調整ができるとよい。</li> <li>・様々な体型の型でも合うようサイズを豊富にすればいいと思う。</li> <li>・大型の車イスを増やしてほしい。</li> <li>・種類を豊富にしてほしい。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>リクライニング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リクライニングシートがすべりやすく、ずり落ちやすい。</li> <li>・介助用リクライニングは背もたれが高く、介護者の視界を妨げる。</li> <li>・リクライニングに角度をつけると車イスを押しづらい。</li> </ul>	<p><b>オプション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杖を収める所（マジックテープ等使用）を作ってほしい。</li> <li>・自家用車へ後付けできるワイヤーリフトが必要。軽く動かしやすく。</li> <li>・クッションをセットしてほしい。</li> <li>・背マットなどの種類を増やす。</li> <li>・ドリンクホルダーやミニポケット（ひじかけ付近）などのオプションがあると嬉しい。</li> <li>・バックミラーがあるといい。</li> </ul>
<p><b>重量・大きさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型の車イスが欲しかった。</li> <li>・軽いもの</li> <li>・保存に場所をとる。じゃま。</li> <li>・軽くて持ち運びのできる物がよい。押しやすく、しまいやすいものがよい。</li> <li>・（重いものが多い）軽量のものを多く生産してほしい。</li> <li>・収納に場所をとる。</li> <li>・軽量、動きやすい（移動しやすい）。</li> <li>・重くて出し入れに困る。軽量のものは安定性がない。</li> <li>・軽量の種類が少ない。</li> <li>・重い。畳んだ時に介護者の手をはさみやすい。</li> <li>・体に合ったものを、ということで、モジュラー型を利用したいが、重く、介助が不便。</li> </ul>	<p><b>使用者の体に合わせる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座面の高さの調節がスムーズにできるようになると良い。</li> <li>・持ち手を握りやすく、取っ手などをつけたらどうか。</li> <li>・固定の仕方の工夫</li> <li>・体型に合わせ調節等できるといいです。</li> <li>・車イスとセットで、座布団をつけるとういのではないか。</li> <li>・座った時に、シート幅、スカートガード（がわ当て）が、広がるような幅の調節ができるといい。</li> <li>・バンパー、レッグレストなど前部分が左右に開くといい。</li> <li>・座面の高さ調整が可。</li> <li>・座布団をセットにする。</li> <li>・ブレーキレバーを長くし、利用者様がすぐ手にとれる位置にするといいと思う。</li> <li>・介護者の負担が少ないものを。</li> <li>・介護者用の持ち手の位置が変えることができるタイプを多くしてほしい。</li> <li>・グリップ部の高さの調整が可能になると身長に合わせて負担が軽減される。</li> <li>・背マットなどの種類を増やす。</li> <li>・お客様ごとの身体の状態をしっかりと理解した上で、必要な機能をしっかりと把握する。</li> <li>・背部、ひじかけ、座面の設計を体型に合わせた調整のきくものにする。</li> <li>・ハンドグリップを長くのばせるようにして、介助者の背の高さによって調節できるようにできればいいと思う。</li> <li>・ブレーキレバーの長さを長くする。</li> <li>・足踏みでブレーキがかけられる（支援者からみて）。</li> </ul>
<p><b>自動車への移乗</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重い（介護者への負担大）。車に積みにくい。</li> <li>・車への移しの際の重さ</li> <li>・車に入らないものがある。</li> <li>・女性が車のトランクでの出入がしやすいものが少ない。</li> <li>・重いので利用者が使用しない時、持ち運びが大変（車に積むので）。</li> <li>・車イスの種類によって、車輦と固定する規格が違うので、とまどうことがある。</li> <li>・普通自動車のトランクに折りたたんでも2台程度しか入らない。</li> </ul>	<p><b>デザイン性向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杖は、花柄等種類が増えている。車イスもいろんな柄があっても良いのではないかと。</li> </ul>
<p><b>取り回し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小回りのきく6輪も段差のところでは身動きできず。</li> <li>・自走する時の持ち手部分</li> <li>・高齢者の体力では、屋外での自走は現実的ではない。</li> <li>・方向転換時に前輪が下肢（踵部）と接触し操作がしづらい。</li> <li>・方向が変えにくい。</li> <li>・カーブが曲がりづらく、一旦止まってしまう。</li> <li>・小石などがある場所、マンホール等でも段差で躓く。</li> <li>・段差の乗り越えはキックバーの使用上の不慣れ。利用者の操作方法（段差越え、坂道での介助法、車椅子の運び方）</li> <li>・車イスの前輪が、側溝のフタにはまりやすい。</li> <li>・バックさせてから前進すると前輪が利用者の足に当たる。</li> <li>・外出先での段差が多く、そのため段差を越えることが難しいW/Cがある。</li> <li>・自操式、介助式共に車イスの重さが重く移動に力がいるケースが多い。</li> <li>・段差や未舗装道路でのとりまわしが問題。</li> <li>・段差のある場面で向きをかえたりする必要がある。</li> <li>・介助用の車輪が小さく進みが遅い。</li> <li>・前の車輪が小さく、踏切の時、レールにはまってしまう。</li> <li>・屋外での段差や未舗装路でのがたつきが利用者の体にひびきやすく、介助者も押しにくい。</li> </ul>	<p><b>軽量・コンパクト化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽量化（多機能だと重量感あるため）。</li> <li>・もう少しコンパクトになるとよい。</li> <li>・軽量や持ち運びのに便利な超小型のもの工夫。</li> <li>・軽量だが安定度が高いものがあれば良いと思う。</li> <li>・ワンタッチで折りたたみの開閉ができると便利だと思う。</li> <li>・軽量のものを製品開発してほしい。</li> <li>・折りたたんだ時もっとコンパクトになる。</li> <li>・軽量化。セッティングの簡素化。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>携帯酸素ボンベ使用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素を利用しているとチューブが引っかかりやすい。</li> <li>・杖・携帯酸素ボンベなど持っでの介助が大変である。</li> <li>・酸素使用の場合、押しにくい。</li> </ul>	<p><b>操作性向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作のしやすい車輪が良い。</li> <li>・ワンタッチで折りたたみの開閉が出来ると思う。</li> <li>・タイヤの改良。身障者用の技術の転用でどうかできないか。</li> </ul>
<p><b>デザイン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し高くてもデザインが豊富で選べると良い。</li> <li>・色や柄等パターンが決まったものしかない。</li> <li>・色柄が少ない。</li> </ul>	<p><b>快適性向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もともとクッションをとりはずさなくても良いクッション付の車いす</li> <li>・振動が座面に伝わらないような構造、タイヤの改良など。</li> <li>・座面全体のクッション性を高める。</li> <li>・クッションと一体化したものは無いのか？（あるが種は少ない）</li> <li>・すべりにくい布製の物があると良いと思う。</li> <li>・持ち手を握り易く、取っ手などをつけたらどうか。</li> <li>・少し車輪を大きくし、振動が利用者さんに伝わらない様に工夫して欲しい。支援者も操作しにくい。</li> <li>・クッションをセットしてほしい。</li> <li>・車イスとセットで、座布団をつけるとよいのではないか。</li> <li>・座った時に、シート幅、スカートガード（がわ当て）が、広がる様な幅の調節ができるといい。</li> <li>・バンパー、レッグレストなど前部分が左右に開くといい。</li> <li>・あみ目タイプや透明性のもので作れないか。</li> <li>・タイヤやサスペンション機能の改良。</li> </ul>
<p><b>サイズ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体に合ったものがなかなかみつからない。</li> <li>・身体のサイズが合っていない。</li> <li>・座面と体型が合わずにずり落ちやすい。</li> <li>・利用者の体型等によって、ヒジかけの高さ、フットレストの角度等違うため使いづらい製品もあります。</li> <li>・体格のいい人は車いすに窮屈そうに体を斜めにして座っている。</li> <li>・介護者の身長に合わせられず負担が多い。</li> <li>・介護者用の持ち手の位置が高いものと低いものがあり、家族で介護する方には使いにくい。</li> <li>・利用者の体型に合っていない（円背や腰の曲がった利用者の場合）。</li> <li>・ハンドグリップの位置が低く、背の高い介助者が車イスを押すには腰が痛くなり非常にづらい。</li> </ul>	<p><b>安全性向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべりにくい布製の物があると良いと思う。</li> <li>・手で両車輪をロックできるものがあるといい。ディスクブレーキのようなロックできるようなものもいい。</li> <li>・軽量だが安定度が高い物があれば良いと思う。</li> </ul>
<p><b>快適性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お尻が痛いという方が多く、クッションを使う。</li> <li>・長時間の座位は苦痛が大きい。</li> <li>・道路が凸凹と振動が伝わり乗り心地が悪い。</li> <li>・長時間の座位が辛い座面でクッションが必要。</li> <li>・通院時、普段使わないので2～3時間乗るとお尻が発赤。</li> <li>・介助式車いすは車輪が小さいため、階段昇降や段差越えの際、不快感がある。</li> <li>・長時間の座位ができるようにしてほしい。</li> <li>・おしりがすべる。そのため座布団を使用しているが高さが高くなってしまふ。</li> <li>・クッションがないと振動が強い時がある。</li> <li>・介助者が押すときに安楽な位置の取っ手が必要。</li> <li>・座しているとお尻が痛くなる。</li> <li>・低床タイプはグリップ部も低く、介助者が前傾での操作となるため、腰への負担が大きい。</li> <li>・屋外での段差や未舗装路でのがたつきが利用者の体にひびきやすく、介助者も押しにくい。</li> </ul>	<p><b>レバーの改良</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何のレバーかわかるように色分けすると思う。</li> </ul> <p><b>ブレーキの改良</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両輪にブレーキがかかるものを多く普及させてほしい。</li> <li>・アームレスト付近にブレーキをかけられるようなものがあると良い。</li> <li>・手で両車輪をロックできるものがあるといい。ディスクブレーキのようなロックできるものもいい。</li> <li>・利用者のブレーキと、支援者だけの（ロック）ブレーキが付いていたらもっと良いと思います。</li> <li>・ブレーキレバーを長くし、利用者がすぐ手にとれる位置にするといいと思う。</li> <li>・ブレーキを後方の位置に置き手が届かぬようにする。後方にフットブレーキなど。</li> <li>・ブレーキレバーの長さを長くする。</li> <li>・足踏みでブレーキがかけられる（支援者からみて）。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・方向転換時に前輪が下肢(踵部)と接触し操作がしづらい。</li> <li>・室外での自走は難しい。介助用リクライニングは背もたれが高く、介護者の視界を妨げる。</li> <li>・ブレーキレバーを利用者（認知有）がさわってしまい、ロックがはずれ、体を動かしている内に車イスからずり落ちたりすることがあった。</li> <li>・車イスの前輪が、側溝のフタにはまりやすい。</li> <li>・一度バックさせて前進すると前輪が利用者の足に当たる。</li> <li>・たたんだ時に介護者の手をはさみやすい。</li> <li>・坂道等での使用時、手もとブレーキがないことで安全な操作ができない。</li> <li>・うしろから来た車に気づきにくい。</li> <li>・前の車輪が小さく、踏切の時、レールにはまってしまう。</li> <li>・ブレーキレバーが短くてブレーキをかけづらい。</li> </ul> <p><b>買物時等の荷物置き</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子で買物した際に荷物が掛けにくく、車椅子を押すので大変である。</li> <li>・買い物したもの等を置く場所がない。</li> <li>・買物介助時、荷物が多くなった場合、利用者にとって頂けない時の置き場所がない。</li> <li>・小さなレジ袋1つ手に持って押せない。</li> <li>・車イスを押しながらの買物（荷物）。</li> <li>・手荷物を膝に置かなくてはならない。また、それ以外は後方に下げる等して取りづらくなってしまふ。</li> </ul> <p><b>取り扱いが難しい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・段差等、取扱いが難しい（容易でない）。</li> <li>・力の弱い利用者にとってレバーが固い時がある。</li> <li>・手が不自由な方が操作できなくて介護者用車イスになってしまう。</li> <li>・ブレーキ、リクライニング等のレバーの判別がしにくい。</li> <li>・機能が多いものは使用が難しい。</li> <li>・段差越えはキックバー等の使用上の不慣れ。利用者の操作方法(段差越え、坂道での介助法、車椅子の運び方)</li> <li>・車イスの折りたたみ時に硬く開きが困難なものがある。</li> <li>・高額な車椅子だと調節機能が多く、なかなか使いこなすことが厳しい。</li> <li>・車イスの種類によって、車輻と固定する規格が違うので、とまどうことがある。</li> <li>・最新製品で利用者家族、訪問看護師が説明書を見ても理解できない。</li> </ul>	<p><b>タイヤの改良</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振動が座面に伝わらないような構造、タイヤの改良など。</li> <li>・少し車輪を大きくし、振動が利用者に伝わらない様に工夫して欲しい。支援者も操作しにくい。</li> <li>・操作のしやすい車輪が良い。</li> <li>・外（公園）などで使用できる、タイヤの太いタイプ。</li> <li>・前輪の形、位置の変更。</li> <li>・すべてノーパンクタイヤにするとういと思う。</li> <li>・もっと頑丈なタイヤを使用する。外出専用のタイヤを付けることができれば良いと思う。</li> <li>・タイヤの改良。身障者用の技術の転用でどうにかできないか。</li> <li>・タイヤが取り外し簡単。</li> <li>・自転車用で空気の抜け難いチューブがあるので車椅子用にも作ってほしい。</li> <li>・外出専用の車イスを使う。タイヤを大きくデコボコ道でも対応がきくもの。</li> <li>・タイヤをもっと太くしてほしい。</li> <li>・タイヤを太くしたり、衝撃を吸収する素材にしてみれば。</li> <li>・タイヤやサスペンション機能の改良。</li> </ul> <p><b>フットレストの改良</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バンパー、レッグレストなど前部分が左右に開くといい。</li> <li>・フットレストの可動方向を変える（自由に）。</li> <li>・フットレストの可動性が自由に方向が向くといい。</li> </ul> <p><b>介護者の負担軽減</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車イスを家の中へ保管するため、持ち上げることが介護者の負担になるため。</li> <li>・W/Cをあげやすくするステップ。リクライニングW/Cでも持ちあげやすく改良願いたい。</li> <li>・介護者用の持ち手の位置が変えることができるタイプを多くしてほしい。</li> <li>・グリップ部の高さの調整が可能になると身長に合わせて負担が軽減される。</li> <li>・ハンドグリップを長くのばせるようにして、介助者の背の高さによって調節できるようにできればいいと思う。</li> <li>・足踏みでブレーキがかけられる（支援者からみて）。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>道路環境等の問題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 段差等での取り扱いが難しい（容易でない）。</li> <li>・ 道路が凸凹だと振動が伝わり乗り心地が悪い。</li> <li>・ 介助式車いすは車輪が小さいため、階段昇降や段差越えの際、不快感がある。</li> <li>・ 道幅と重さ（坂は利用不可）。</li> <li>・ 小石などがある場所、マンホール等でも段差でつまづく。</li> <li>・ 車いすの前輪が側溝のフタにはまりやすい。</li> <li>・ 外出先での段差が多く、段差を越えることが難しいW/Cがある。</li> <li>・ 坂道等での使用時、手もとブレーキがないことで安全な操作ができない。</li> <li>・ 段差や未舗装道路での取り回しが問題。</li> <li>・ 段差のある場面で向きをかえたりする必要がある。舗装されない道では車いすが進みづらい。</li> <li>・ 前の車輪が小さく踏切の時、レールにはまってしまう。</li> <li>・ バリアフリーになっていない路面の場合、振動が直接伝わってくる。</li> <li>・ 雨の日対応できるのがあれば。</li> <li>・ 屋外での段差や未舗装路でのがたつきが利用者の体にひびきやすく、介助者も押しにくい。</li> </ul>	<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電動アシストがあれば坂道でも長距離でも移動しやすい。</li> <li>・ 支援者への車椅子操作の案内</li> <li>・ 種類を豊富にしてほしい。</li> <li>・ 条件付のレンタルをやめる。</li> <li>・ 取りはずしできるタイプの導入。</li> </ul>
<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の体力では、屋外での自走は現実的ではない。</li> <li>・ 老々の段差介助はキツイ。</li> <li>・ メーカー名、品番まで分かり注文したが、問屋でレンタルが出払って在庫がなかった。</li> <li>・ 各メーカーは以前に比べ種類が豊富になっていると思う。</li> <li>・ 移動や持ち運ぶのに不便</li> <li>・ 介護者の身長に合わせられず負担が多い。軽量の種類が少ない。</li> <li>・ 体に合ったものをとということで、モジュラー型を利用したいが、重く介助が不便。</li> <li>・ 要介護度2以上でないと、レンタルに医師の同意が必要というしぼりがある。</li> <li>・ 押して歩き易いタイプがあると良い（前輪が上がってしまう）。歩行器としても使いたい。</li> </ul>	

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○電動車いす



#### 【問題点】

「電動車いす」の問題点として、「バッテリー」「大きさ・重さ」といった電動車いす自体に関する問題のほか、「使用時の不安」といった使い手側に関する問題点も指摘されています。

#### 【改善点】

「電動車いす」の改善点として、「バッテリー」に関する改善要望(ソーラーバッテリーの併用、バッテリーの改善)が挙げられています。

#### 【「電動車いす」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
バッテリー関連の問題	5	ソーラーバッテリー併用	2
大きさ・重さ	2	バッテリー関連改善	1
使用時の不安	2	軽量化	1
フットレスト	1	操作性の向上	1
ブレーキ	1	メンテナンス重視	1
走行距離	1	走行メーター	1
その他	2	バッテリー連装可かつ軽量化	1
		その他	1

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<b>バッテリー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一回の充電でもっともっと距離が走れると良い。</li> <li>・ 利用頻度が多いとバッテリーがすぐ駄目になる。</li> <li>・ バッテリーが切れると立ち往生。</li> <li>・ 軽量のものだとバッテリーの耐久時間が短く遠出には不向き、長時間持つタイプだと重すぎて車に積めない。</li> </ul>	<b>バッテリー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 軽量タイプでバッテリーが連装できるタイプの物があるとよい。</li> <li>・ 充電とソーラーパワーを両立できる機能を開発すると良いと思う。</li> <li>・ ソーラーと併用できるようにする。</li> <li>・ on、off の不具合、バッテリーが早く傷む。</li> </ul>
<b>重量・サイズ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止める場所等がスペースをとる。</li> <li>・ 重量が重い</li> </ul>	<b>安全性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道が多いのでメンテナンス部分をしっかりしてほしい。</li> </ul>
<b>使用時の不安、安全性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坂道、アスファルト面でブレーキが効かなくなるので不安。</li> <li>・ 坂が多い地域だと、利用に不安が残る。</li> </ul>	<b>装備・部品</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 走行メーターを付けた方が良いと思う。</li> <li>・ 簡単なスイッチ等。</li> </ul>
<b>操作性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 転倒防止バーの出入れ。歩行困難のために電動車いすを利用してはいるのに、転倒防止バーの出入れには、車いすに乗る前にしゃがみ込み、力を入れなければ転倒防止バーが使用出来ない。</li> <li>・ 操作しやすい(分かりやすい)ボタン。</li> </ul>	
<b>フットレスト</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フットレストの位置、走行距離。</li> </ul>	

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○シルバーカー



#### 【問題点】

「シルバーカー」の問題点として、「安全性・安定性」「取り回し」「ブレーキ」「取り扱いが難しい」といった操作性に関する問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「シルバーカー」の改善点として、問題点に対応して「操作性の向上」や「取り扱いの簡便さ」といった操作性に関する点が挙げられています。

#### 【「シルバーカー」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
安全性・安定性	17	操作性向上	15
取り回し	17	取り扱いを簡単に	10
ブレーキ	16	安全性・安定性向上	9
取り扱いが難しい	16	軽量・コンパクト化	9
大きさ・重量	9	ブレーキの改良	7
段差など環境の問題	6	タイヤの改良	7
タイヤ	5	サイズ調節機能等	3
荷物の収納	3	荷物の収納	2
その他	15	その他	13

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>安定性・安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作によって前のめりになってしまう。</li> <li>・安定性を欠く（便利はあるが）</li> <li>・歩行時に後ろの車輪が足にあたり、転びそうになる。</li> <li>・下り坂道だと、体もっていかれてしまう。</li> <li>・キャスターが引っかけたり、傾斜面での不安定さ。</li> <li>・休憩をとるためにシルバーカーで座るが安定性が悪い。座面が狭い。</li> <li>・シルバーカーが押す力で先に行ってしまう、前に転倒しやすい。</li> <li>・タイヤの回転が速くて、ご利用者様がついていけなく転倒する事がある。</li> <li>・安定性を求めると重たくなってしまふ。軽くするとフレームがゆがんでしまふ。</li> <li>・軽いシルバーだと安定が悪いような感じがする。</li> <li>・タイヤ付きの歩行器は止まりがなく、転倒しやすい。</li> </ul> <p><b>大きさ・重量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性はあるが大きき重い。</li> <li>・幅に問題あり。</li> <li>・利用者が利用するのに大きすぎる。</li> <li>・バスに持ち込むのに重い。</li> <li>・大きいため乗り物に乗る時にじゃまになってしまう。</li> </ul>	<p><b>安定性・安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人により車輪があたるため、調整できるようなタイプのものであるとよい。</li> <li>・一定のスピード以上になったら自動的に速さを制御する仕組みがあると良い。</li> <li>・外国製ベビーカーのように軽くて操作しやすく、フレームが歪まないもの。</li> </ul> <p><b>大きさ・重量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽量かつ安定性がある。</li> <li>・小さめで強度のあるシルバーカーを使ってみたい。</li> <li>・軽量化。買い物用シルバーカーの考案。</li> <li>・軽量化、コンパクト化して、段差も引きずって登れると良いと思う。</li> <li>・重量を軽くコンパクトにしてほしい。</li> <li>・もう少しコンパクトで使いやすいもの。</li> <li>・その人に合った型、大きさのもの、バリエーションを豊富に。</li> <li>・身長などに合わせ、調節できるように工夫が必要。使用している方は、姿勢が悪くなっていく気がする。</li> <li>・高さ調節できるといいと思う。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>ブレーキ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキを使うように言うがあまり使いこなせない。</li> <li>・ブレーキの使用がなかなか覚えられない人が多い（カーが先に動いてしまい危険である）。</li> <li>・ブレーキがなく、距離感が分からずスピードが出てしまい危ない。</li> <li>・ブレーキ操作が難しい。</li> <li>・ブレーキのかけ方がわかりにくい。</li> <li>・ブレーキの使い方がわかりにくく慣れるまで時間がかかる。</li> <li>・ブレーキは改良されてきているが、まだ固いものが多い。</li> <li>・下り坂でのブレーキをかけにくい（力がなため）。</li> <li>・ブレーキレバーが判別しにくい。</li> <li>・ブレーキレバーをにぎりに力が必要。</li> </ul>	<p><b>操作性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レバーの判別、操作方法の記載があると良い。</li> <li>・番号がついているとわかりやすい。</li> </ul> <p><b>ブレーキ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキの操作がしやすいよう。</li> <li>・ブレーキの箇所に「ブレーキ」などわかりやすいシールを貼る。</li> <li>・高齢者の握力で安全に行えるようなものになると良い。</li> <li>・少しの力でブレーキがかけられる。</li> <li>・視覚的にわかりやすい色など軽くにぎれ、ブレーキがかかりやすいもの。</li> </ul>
<p><b>取り扱いが難しい（ブレーキ以外）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レバーや折りたたみレバー、ストッパーレバー等々、操作ができない場合もある。</li> <li>・ストッパーの判別、操作がしにくい。</li> <li>・持ち手部分の高さ調節があまりできない。操作がスムーズに回らない。</li> </ul>	<p><b>座面</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座面を折りたたため座る時が座面が広くなり安定して座れると良いと思う。</li> </ul> <p><b>速度調整等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバーカーを押すことにより、速度を変えられるようにすることはできないでしょうか。</li> <li>・速度調節が簡単にできるもの。</li> <li>・一定のスピード以上になったら自動的に速さを制御する仕組みがあると良い。</li> <li>・タイヤの回転が速くならないように、一定の速さを保つといいと思う。</li> <li>・タイヤの車輪の速度を何段階かに変更できれば良いと思います。</li> </ul>
<p><b>荷物の収納</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・荷物がのらない。</li> <li>・スーパー内で利用したいが買い物カゴが乗せられず満足な買い物ができない。</li> <li>・一本杖を持ち歩きたい人が多いが、杖立てのないタイプが多い。</li> </ul>	
<p><b>使用環境等（段差等）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・段差を越えるのが難しい。</li> <li>・多少の段差の昇降。</li> <li>・段差が上がりにくい。</li> <li>・段差が多く、シルバーカーを持ち上げる必要がある。</li> <li>・段差や方向転換がうまくいかない。</li> <li>・階段を上がり下がりして自宅に運び入れるのが大変。</li> <li>・外出時の段差に適應しないものや溝にタイヤがはまりやすい。</li> <li>・階段やバスの乗り降りがあると、持ち運びが不便。</li> </ul>	<p><b>車輪</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽く、車輪やや直径大きめで、ストップしやすく。</li> <li>・前輪にサスペンションがあればいいと思う。タイヤがゴム製であれば良いと思う。基準で道路溝（鉄こうし）の幅より太いタイヤにしてみても？</li> <li>・タイヤ部分にブレーキをつける。</li> <li>・タイヤが道路の段差にも対応できるように。</li> </ul> <p><b>取り回し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車イスのように前輪を持ち上げやすい工夫。</li> <li>・曲がりスムーズにしてほしい。</li> <li>・方向をかえる時に、かえたい方のハンドルをにぎるとタイヤの向きがかわると良い。</li> </ul>
<p><b>取り回し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイヤの重いものは（特にカーブ）動かしにくい。ちょうど良いものがない。</li> <li>・カーブなどの操作が難しく利用して頂くにも危険が伴う。</li> <li>・タイヤが小回りきかない。</li> <li>・方向が変えにくい、小回りがきかない。</li> <li>・院内など床の平らな所でないともスムーズに動かない。</li> <li>・方向転換がしづらいようで本体を持ち上げて曲がり角を曲がっている</li> <li>・方向をかえる時など、わりと力がいる。</li> <li>・方向転換しにくい。</li> </ul>	<p><b>オプション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの製品に杖立てあるいは、オプションで付けることができるようにしてほしい。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタルや購入時に専門の人が本人に説明するだけでなく、家族や本人以外の人にも説明する。又、定期点検の際に、実際に本人に段差の時の使用の仕方を見せてもらい、アドバイスする。</li> <li>・（どの種類も）実際にさわって使ってみてからの購入できるとよい。</li> </ul>
<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カタログで購入する人が多いが、買ってしまっただが大きさ等不便との声あり。</li> <li>・レンタルの種類が少ない</li> <li>・安定性を求めるとガッチリといかにも福祉用品という感じで、使用するには抵抗感あり。見守り介助といった程度の人に合うものが欲しい（オシャレ感覚）</li> </ul>	

### ○一本杖



#### 【問題点】

「一本杖」の問題点として、「サイズ・形状」「安定性・安全性」「倒れやすい」といった問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「一本杖」の改善点として、問題点に対応して「サイズ・形状の改良」や「倒れにくい工夫」といった点が挙げられています。

#### 【「一本杖」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
サイズ・形状調整	9	サイズ・形状の改良	11
安定性・安全性	7	杖が倒れにくい・置きやすい工夫	7
杖が倒れやすい・置き場に困る	7	杖先の改良等	5
使い方の問題	5	安定性・安全性の改善	4
杖先（ゴム）の問題	5	デザインの改善	2
道路環境等の問題	3	その他	9
置き忘れ	3		
その他	12		

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>安定性・安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杖に頼りすぎて歩くため、不安定。</li> <li>・腕の力、にぎる力の弱い人に不安定なもの。</li> <li>・手が小さいとにぎるところが小さく細いので不安定。</li> <li>・すべりやすい</li> <li>・折りたたみ式タイプで指を挟みそうになる。</li> <li>・4点杖だと重くなってしまい、1本杖だと支えが心細く感じる。</li> </ul> <p><b>サイズ・長さ調整</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体に合った長さに調節できない。</li> <li>・持ち手がにぎりにくい。</li> <li>・一本杖を使う方が多いわりに本人の体に合う杖を使っていないことが多い。</li> <li>・背の低い方には調整の限界ある。身長別にあるとよい。</li> <li>・段階きりかえボタンが小さく押しにくい。</li> <li>・杖が、握力がなく落とすケースがあった。</li> <li>・グリップの握り方を利用者がわかるように工夫が必要（正しい握り方をしていない人がいる）。</li> <li>・伸縮性の杖の場合、高さ調節（穴に合わせる）が難しい。</li> <li>・段階切り替えボタンが小さく押しにくい。</li> </ul>	<p><b>安定性・安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・床との接触面を安定よく、軽く、見栄え良く。</li> <li>・取手は細く、本体は太いもの。細く握りやすい、太い、安定している。</li> <li>・接地面の機能性を高める。</li> <li>・杖の先を太くする。</li> </ul> <p><b>サイズ・長さ調整</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネジ式等で、簡単で安全なものがないか。</li> <li>・S、M、Lではないがサイズをふやすことで杖をきらずに身長に合わせること可能。</li> <li>・長さ調節もっと簡単にできるもの</li> </ul> <p><b>グリップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・にぎりやすい太さや角度の持ち手</li> <li>・握りの部分を手の形になり、フィットするよう改善したほうがよい</li> <li>・柄などは種類豊富だが持ち手の部分をもっと豊富になればよい。形状記憶。</li> <li>・グリップの前後がわかるよう前後のデザインではっきり識別できるようにする。</li> </ul>

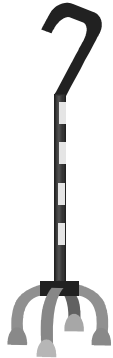
## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>倒れやすい・置き場所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杖を立てかけても倒れる。</li> <li>・立てかける時、倒れてしまう。</li> <li>・使っている時はよいが、立てかける時が倒れてしまい困る。</li> <li>・杖が自立できないため落とした時に取りづらい。置忘れが多い。</li> <li>・置き忘れたり、荷物を持つのにじゃまだったり。</li> <li>・忘れやすい</li> <li>・どこかに立てかけても、ころげて倒れてしまう。</li> <li>・屋内使用の場合、置くための付属品を別途購入することになるが高すぎる。</li> </ul>	<p><b>アドバイス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的どこでも一本杖の購入がしやすいこともあり、体にあう杖のアドバイスが必要。</li> </ul> <p><b>杖先（ゴム）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴムの減りで、ここまできたら交換するように、とわかる印や途中からゴムの色が変わる等して交換時がわかるようにしてほしい。</li> <li>・売る時にも一つくらい、替えをサービスすべき。</li> <li>・いつも身近かにおける部品がほしい。</li> </ul>
<p><b>杖先（ゴム）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杖さきのゴムのスペアが付いていると良いと思う。ゴムの減りが早い。</li> <li>・使用頻度が高いのでゴムの劣化への注意。</li> <li>・杖ゴム部分がもう少し太くても良い。</li> </ul>	<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の物とわかるように名前を書くところがあるといい。</li> <li>・介護保険対象にする。</li> <li>・いろいろな柄のものが増え女性の利用者は喜んでいきます。</li> <li>・杖以外の付加価値をつける（福祉事業者が案を考えるべき）。</li> </ul>
<p><b>グリップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリップの握り方を利用者がわかるように工夫が必要（正しい握り方をしていない人がいる）。</li> </ul>	
<p><b>使用環境等（道路等）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の状況において杖の使用が不適切（路面や道幅）</li> <li>・時々ゴムがすべるのか、つるっとすることがある。特に商店街などのタイルを歩く時。</li> <li>・道路の溝などにはまると危険。</li> </ul>	
<p><b>荷物等を持つ場合の不便さ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・片手がうまってしまうため物を持つと両手がふさがってしまう。</li> <li>・雨天時や暑い日など傘が必要な時に杖ではなく傘を優先して利用してしまい、杖を使わないことが増えてしまう。</li> </ul>	
<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の物の判別がしにくい。</li> <li>・介護保険対象ではない。</li> <li>・習慣づいていないため、調整してもらっても使っていないことが多く、無用に力んでかえって腕を痛くする。</li> </ul>	

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○多点杖



#### 【問題点】

「多点杖」の問題点として、一本杖と同様に「安定性・安全性」「サイズ・形状」「大きさ・重量」といった問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「多点杖」の改善点として、問題点に対応して「安定性・安全性の改善」「大きさ・重量」といった点が挙げられています。

#### 【「多点杖」の問題点・改善点】

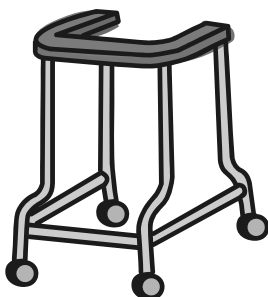
問題点	件数	改善点	件数
安定性・安全性	5	安定性・安全性の改善	3
大きさ・重量	4	大きさ・重量	3
サイズ・デザイン・形状	3	サイズ・デザイン・形状の改善	2
その他	2	その他	1

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>安定性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安定感がない</li> <li>左右前後にぐらつく。</li> </ul> <p><b>重量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重い。</li> <li>だいぶ軽くなっているが重い（女性が利用しにくい）。</li> </ul> <p><b>デザイン・形状</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デザインがごついで使いたがらない。</li> <li>手が硬縮している人が握りやすい、グリップがあれば良いと思う。同じサイズばかりである。</li> <li>見栄がわるく“いかにも”という感じ。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手の力がないため杖を動かすのが難しいとおっしゃいます（一本杖だとふらつきがある）。</li> </ul>	<p><b>安定性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安定度を高める。</li> </ul> <p><b>重量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>軽量のものがいいと思います。</li> <li>軽くする。</li> <li>もうすこし軽くしてほしい。</li> </ul> <p><b>デザイン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>少し細めのグリップで、やや柔らかめの物があれば良いと思う。</li> <li>美しくして下さい。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特に四点杖の利用法について説明してほしい</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○歩行器



#### 【問題点】

「歩行器」の問題点として、「サイズ・重量」「種類が少ない」といった問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「歩行器」の改善点として、問題点に対応して「サイズ・重量」のほか、「タイヤの改良」といった点が挙げられています。

#### 【「歩行器」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
サイズ・重量	11	サイズ・重量	8
種類が少ない	5	タイヤの改良	6
安定性・安全性	4	デザイン	5
タイヤの問題	4	安定性・安全性	3
取り回し	4	その他	13
道路環境等の問題	3		
その他	12		

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>サイズ・重量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スペースをとってしまうものが多い。</li> <li>・安全第一の設計なので大きく嵩高い。</li> <li>・重さ、ブレーキの位置、使いやすさ。</li> <li>・使用しない時の置き場所に困る（大きさ）。</li> <li>・折りたたみができても外出の際に持ち歩くには重くかさばる。</li> <li>・重い。</li> <li>・背が低い高齢者で背骨が湾曲している場合、歩行器が高すぎる。</li> <li>・室内で利用するタイプで小さいものなど、サイズが多くあると便利だと思う。</li> <li>・家で使用するのにもう少しコンパクトなものがほしい。</li> <li>・固定型歩行器は高さや幅が身体にあったものがほしい。</li> </ul> <p><b>種類</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉用具レンタルで借りられる種類が少ない。</li> <li>・レンタルの種類不足。</li> <li>・種類が少ない。</li> <li>・もう少しカラフルなものがあったらいい。</li> </ul> <p><b>タイヤ・キャスター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャスター付き歩行器のキャスター部分</li> <li>・車輪がプラスチックのものはすべりやすい。</li> </ul>	<p><b>サイズ・重量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車の大きさ、デザイン（女性用）。</li> <li>・もう少しコンパクトになるといい。</li> <li>・サイズ（高さ、幅、奥行）重さを、大きい字で記入しておいて下さい。本人がわかるような大きな図面。</li> <li>・バスに乗る時、片手で持てるものを。軽量で座れる物でおりたためのもの</li> </ul> <p><b>安定性・安全性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定し、かつコンパクトなデザインを開発する。</li> <li>・安定度</li> </ul> <p><b>デザイン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外でも使いやすく、見た目を良くしたらいいと思う。</li> <li>・シルバーとゴールド以外にもカラーを選べるとうい。</li> </ul> <p><b>キャスター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャスターが屋外の敷石の細い部分にはさまってしまいうので、もう少し太めのキャスターだと安心</li> <li>・前輪にサスペンションがあればいいと思う。</li> <li>・タイヤがゴム製であれば良いと思う。基準で道路溝（鉄格子）の幅より太いタイヤにしてみても？</li> <li>・外出用で、病院でよくみられるU字型の歩行器があればよい。車輪が大きいほうがよい。</li> <li>・車輪については、すべりにくい材質（ラバー、ゴム等に統一すれば良いと思う。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>安全性・安定性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定感がない（道路）。</li> <li>・作動部のネジが脱落しやすく危険</li> <li>・下がタイヤ式のものには前に行きやすそうという理由から使用する人が少ない。</li> <li>・下がタイヤ式のものには前に転倒しやすく感じ、使用する人が少ない。</li> <li>・ブレーキの効きが悪いものがある（調節しづらい）</li> <li>・軽い歩行器は転倒の危険が多い。</li> </ul> <p><b>取り回し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（屋外用）小柄で握力が弱い場合、握るところ（ブレーキを含めて）が握りづらいので、バランスがとりづらい。</li> <li>・外出時の段差に適應しないものや溝にタイヤがはまりやすい。</li> <li>・方向転換しにくい。</li> <li>・小回りが効かない。</li> </ul> <p><b>使用環境等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスに乗る時、片手でもてない。</li> <li>・スーパー等人ゴミで使いにくい。</li> <li>・マンション内でつかうと下の階におとがひびく。</li> <li>・道を歩くのに凸凹で大変。</li> <li>・交通機関使いづらい。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カタログと実際の物のイメージが異なるので困る</li> <li>・腕全体で体重がかけられない。</li> </ul>	<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要になる場合も考え、レンタルする方が多くなってきている。</li> <li>・シルバーカーのような物でレンタルがあると、小柄な女性でも、手の力がない高齢者でも握りやすい、歩行のバランスがとれやすいと思う。</li> <li>・外出用酸素ボンベが乗る様にしてほしい。</li> <li>・消音性の高いキャップや車輪をつける。</li> </ul>

### ○電動カート



#### 【問題点】

「電動カート」の問題点として、「高額」「充電時間が長い」といった問題点が指摘されています。

### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>充電時間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・充電時間が長い。</li> </ul> <p><b>価格</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高額。</li> </ul>	

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○手すり



#### 【問題点】

「手すり」の問題点として、「取り付け位置」「場所をとる」といった設置に関する問題点のほか、「高価」といった問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「手すり」の改善点として、問題点と対応して、「取り付け位置」が挙げられています。

#### 【「手すり」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
取り付け位置	8	取り付け位置	7
高価	4	サイズ	2
場所をとる	4	低価格にしてほしい	1
サイズ	1	その他	8
デザイン	1		
その他	13		

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>取り付け位置・高さ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高さが障害に応じて変わる。取り付けられない場所がある。</li> <li>・背の高さ、歩行のくせによって、手すりの位置が合ったり、合わなかったりする。</li> <li>・外出した時に手すりの高さが合わなく、使いにくい。</li> <li>・片側のみの手すりだと、上り下りのどちらかが不便。</li> <li>・高さが悪いものが困る。</li> <li>・廊下の手すりの途中がドアや引戸でとぎれるため使えないところがある。</li> <li>・外出先やその途中の道に手すりなかったり、あってもつながっておらず途切れている場合がある。また、汚ないと感じる時がある。</li> </ul> <p><b>価格</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工賃を考えると仕方ないのかもしれないが、あまりに高すぎる。</li> <li>・もう少し料金が安くなると良い。</li> <li>・価格が高すぎる。</li> <li>・コストが高い。</li> </ul> <p><b>設置場所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下など幅が狭くなり、風呂移動がじゃまになる。</li> <li>・段差の入り口などに手すりがあると良いと思う。</li> <li>・場所をとる。</li> <li>・玄関の手すり等、壁につけられない所、狭い所がある。</li> <li>・廊下につけると狭くなる。</li> <li>・事前に必要部分の綿密な確認をしないと、使いづらい。</li> <li>・歩く場所すべてにあればいいというものでもない。</li> <li>・固定が不安。</li> </ul>	<p><b>取り付け位置</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手すりは両方につける。</li> <li>・壁と手すりの間隔を狭くする。</li> <li>・角があっても手すりをつなげるとより安心して使えると思う。</li> </ul> <p><b>伸縮</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物干しざおのように引き出して長くなると良い。</li> <li>・しっかりと手すりを付けた所から伸ばして止める、または使用しない時は縮めたりしまったりすることができるもの。</li> </ul> <p><b>デザイン・素材</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴム製や凹凸のある工夫。</li> <li>・公共の場所の手すりは「波型」にして、背丈が違っても使いやすくするといいい。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に掃除するといいいと思う（公共の場のものは特に）</li> <li>・ネジ止めやもっとしっかりと固定できるようにしたらいいい。</li> <li>・仮の手すりなど、本人がイメージできるようにしてみたい。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>設置手続き</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・改修するまでに日にちがかかる、書類等提出物が多い。</li><li>・申請がめんどろ、時間がかかる。</li></ul> <p><b>サイズ</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・場所によって太すぎる場合がある。</li><li>・手のサイズと合わず、握りにくい場合がある。</li></ul> <p><b>デザイン</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・いかにも“手すり”というデザインがづらいと言われた。</li><li>・材質により、握りにくく、すべる物がある。</li></ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一度使ってみないと使いやすさがわからない。</li><li>・いろいろな場所に付けたくても家族に遠慮がち。</li></ul>	

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ③ コミュニケーションに関する福祉製品

#### ○補聴器



#### 【問題点】

「補聴器」の問題点として、「調整・使用方法が難しい」といった操作性の問題点や「雑音が入る」「聞こえづらい」といった機能に関わる問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「補聴器」の改善点として、問題点に対応して「調整・操作方法の簡便さ」といった操作性や、「必要な声・音のみ聞こえる」といった機能面の改善が挙げられています。「サイズ・デザインの改良」も改善点として挙げられています。

#### 【「補聴器」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
調整・使用方法が難しい	15	サイズ・デザインの改良	5
雑音が入る	8	調整・操作が簡単なもの	5
電池（寿命・交換等）	6	必要な声・音のみ聞こえるもの	4
聞こえづらい	5	低価格のもの	3
紛失しやすい	4	高性能のもの	3
高価	2	装着しやすいもの	1
その他	8	紛失防止	1
		その他	12

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<b>価格</b> ・ 価格が高い。 ・ 高い割に故障が多い。	<b>価格</b> ・ 機器の価格。 ・ 安くて良い性能の補聴器がほしい。 ・ 安価でよいものができるとよい。
<b>調整・使用方法</b> ・ 調整がなかなかうまくいかない。 ・ 装着のしにくさ ・ 耳に入れる時、どちらが前か判別しにくい。 ・ 左右がわかりづらい。耳に入れにくい。 ・ 自分で装着するのが難しい。 ・ 自分で装着可能な方でも電池や電源が小さく操作ができない。 ・ スイッチのON、OFFがわかりにくい。 ・ 装着の仕方によって効果が下がる。	<b>調整・使用方法</b> ・ 調整に時間がかかり訪問での調整も納得がいけない方が多いので、何かよい手だてがないか？ ・ 装着しやすさ。
	<b>音質・雑音対策</b> ・ 鳴らないように改良していけばよいと思う。 ・ 聞きとりたい音が鮮明に聞こえるものを。 ・ 必要な声だけを大きくひろえるよう改良希望。 ・ 不可能であると思うが、屋外でも使える良く聞こえる補聴器があればいい。

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>音質・雑音</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑音が入ってうるさかったり、聴きとりにくいこともあり、使いづらい。</li> <li>・ピーツ、ピーツと鳴る時がある。</li> <li>・すべての音をひろう。</li> <li>・ピーピーと反響し頭が痛くなる。常時使用していないと慣れないと言うが、そこまでになるのが大変で長続きしない。</li> <li>・いろいろな音を拾うのでつけない方がよい、と言う方がいる。</li> <li>・雑音を多く拾ってしまうため、使用を嫌がる人が多い。</li> <li>・ピーピー音がして嫌だ。音合せが難しい。</li> <li>・屋外又はホールなど広い部屋では雑音を拾ってしまい耐え難い音が耳に入ってしまう。</li> <li>・小型化のため利用者は使いづらかったり、聞きにくい。</li> <li>・聞きとりたい音が鮮明にきこえない。</li> <li>・せっかく購入しても聞こえがよくないと訴えたり、使い方が分からないと話している利用者がいます。</li> <li>・聞こえづらい</li> <li>・耳に差し込んでいるとピーツと高い音がしているのに本人は聞こえないと言っている。すぐに外してしまう。</li> </ul> <p><b>使用者の心理的負担・抵抗感</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つけるのが億劫。</li> <li>・高齢者の多くが購入しているが、使用している率が低い。使い慣れるまでの抵抗、違和感。</li> </ul> <p><b>電池（寿命、交換等）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電池が小さくて、入れにくいのでなかなか使用しない。</li> <li>・電池の寿命が短い。</li> <li>・電池が切れているか分かりにくい。</li> <li>・電池交換の頻度が高い</li> <li>・機器のメンテナンス（電池交換など）</li> </ul> <p><b>紛失</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小さいとすぐなくしてしまう（特に認知症など）</li> <li>・入居者本人様が居室その他ではずしてしまい、その後忘れてしまうことがある。</li> <li>・小型のコンパクトなものはなくしやすい。</li> <li>・小さくて紛失しやすい。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高い割に故障が多い。</li> <li>・本人にとって耳がきこえない事は不便ではないので、少し不都合があると使用なくなってしまう。本人に対する支援者の苦勞がわかってもらえない。</li> </ul>	<p><b>デザイン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つけたいと思わせるデザイン性や軽量化、簡単な操作性等の工夫。</li> <li>・間違えないよう、わかりやすい形状にする。</li> <li>・利用者が手さぐりしなくてもいいように、色を部分的に入れる。いかにも補聴器使用しているように見せない工夫。</li> <li>・もっと色や形ではっきりさせると良いのでは。</li> <li>・色分け（左右で）。</li> <li>・イヤホンのように首かけにする。</li> </ul> <p><b>電池</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電池が切れたらランプで知らせるようになるといいと思う。</li> </ul> <p><b>紛失対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が管理する。</li> <li>・発信機をつける</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の予算を使っても高度な補聴器を開発すべき。だれもが経験することなので。</li> <li>・長年に渡っての問題点が改良されない。</li> <li>・お試しで対応できるとよいと思います。</li> <li>・骨伝導など、本人に負担にならないものを作って欲しい。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ④ 食事に関する福祉製品

#### ○食事用エプロン



#### 【問題点】

「食事用エプロン」の問題点として、「素材」のようなエプロン自体の問題点のほか、「着用に抵抗を感じる」といった使い手側の心理面の問題点も指摘されています。

#### 【改善点】

「食事用エプロン」の改善点として、「デザインの改良」が挙げられています。

#### 【「食事用エプロン」の問題点・改善点】

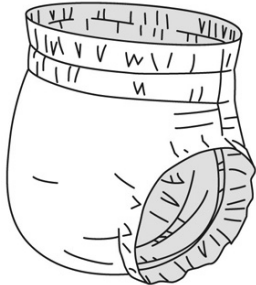
問題点	件数	改善点	件数
素材が用途に適さない	3	デザインの改良	5
着用に抵抗を感じる	2	素材の改良	2
脱着しにくい	1	脱着しやすいもの	1
その他	1		

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>素材</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マジックテープがはがれやすく、生地もカビやすい。</li> <li>しわになりやすい材質のものがある。</li> <li>撥水（防水）加工してあるものは水分が横に流れやすく、していないものは染み込みやすい。何か良い素材はないでしょうか。</li> <li>洗濯をすると、首止めのマジックテープがすぐだめになる。ひも止めタイプは危険が高い。</li> </ul> <p><b>使用者の心理的負担</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外食時は人目を気にしてしまう大きさと柄であると感じています。</li> <li>外出先にてエプロンをすることに、恥ずかしさがあるのでは？</li> </ul> <p><b>着脱</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>脱着しやすいエプロンじゃないと本人が着られない。</li> </ul> <p><b>デザイン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>おしゃれなものがいい。</li> </ul>	<p><b>デザイン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>洋服のデザインに近いもの、コンパクトなもの。</li> <li>デザイン性、おしゃれな柄、個性を引き出せるようなエプロンであれば食事も楽しめる。</li> <li>洋服の一部のようなもの。</li> <li>外出用は、使い捨てもしくはおしゃれに。</li> </ul> <p><b>着脱</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使いやすく脱ぎやすいエプロンがいいと思う。</li> </ul> <p><b>素材</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体に密着して食べこぼしたものを受け取りやすく、カビない素材。</li> </ul>

⑤ 排泄に関する福祉製品

○リハビリパンツ



【問題点】

「リハビリパンツ」の問題点として、「もれる」「通気性が悪い(むれる)」「かさばる(ごわごわする)」といった、素材や着用感に関する問題点が指摘されています。

【改善点】

「リハビリパンツ」の改善点として、問題点に対応して「素材・デザインの改良」や「通気性」が挙げられています。

【「リハビリパンツ」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
もれる	10	素材・デザインの改良	17
通気性が悪い(むれる)	9	通気性がよいもの	5
かさばる(ごわごわする)	9	もれない工夫	5
着脱が困難	9	着脱しやすく	5
抵抗感・違和感がある	6	着用が目立たないもの(薄手・コンパクト等)	4
かぶれる	2	サイズについて	4
前後がわかりにくい	2	抵抗感をなくす工夫	3
その他	20	前後の区別	3
		その他	20

【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>通気性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・むれる。</li> <li>・通気性が悪くむれる。</li> <li>・もれ、通気性、容量等個人に合った形態が見つかりにくい。</li> <li>・夏場はむれやすい</li> <li>・夏場は暑く、むれて気持ちが悪とおっしゃいます。</li> <li>・ごわごわ感、むれやすい。</li> <li>・通気性が悪くむれる。トイレで処分するのに困難がある。</li> <li>・夏場の時期にむれの原因になる。</li> <li>・通気性が良くないのかむれてかぶれがある。</li> </ul> <p><b>もれる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・便をしてもれやすい。横向きに寝ると尿もれする。</li> <li>・姿勢によっては、横からもれる。</li> <li>・横もれすることがある。</li> <li>・尿等が横もれすることがある。</li> <li>・パットをつけていても夜つけて外にもれ出してくることがある。</li> <li>・横もれしやすい(長時間使用の場合)。</li> <li>・薄手、吸収力の多いもの。</li> </ul>	<p><b>通気性ともれ対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通気性</li> <li>・もれに強く通気性が良い</li> <li>・もっと薄く通気性のいいものがあります。</li> <li>・吸収力の高いシートの工夫。通気性は高いままでもれない。</li> <li>・つけ根部分に防水加工したらいいと思う。</li> <li>・子供用のおむつの様に通気性があるといい。</li> <li>・もれに強く通気性が良い</li> <li>・股の部分をフィットするようにする。</li> <li>・もれにくい工夫が必要(具体的には解らないが)。</li> <li>・もう少しコンパクトで吸収率が良いものがほしい。</li> <li>・ソフトで吸収率の高い製品開発。下着と同様に柄や色がついた、製品の開発も望まれる。</li> </ul> <p><b>サイズ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリパンツの規格(M、L)をもう少し大きくしてほしい。</li> <li>・S、M、Lだけでなく、その間のサイズもあれば良い。例：S(S S、SM)とかM(M S、ML)。MLはよりLに近いMという感じ。</li> </ul>

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### 【具体的な意見（つづき）】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>抵抗感・違和感</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・抵抗感があるがしかたなく利用している。</li> <li>・心理的な抵抗感が利用者があり、利用に結びつかない場合がある。</li> <li>・プライドの高い人は使うのに抵抗がある。もれが心配で外出できない。</li> <li>・衣服の上からも着用しているのが分かるので抵抗感がある。</li> <li>・男性の場合、三角に折って使用するのを嫌がる場合がある。</li> <li>・白だけではなくカラーのものも揃えて欲しい。違和感を感じなくて楽しく使用して欲しい。</li> </ul>	<p><b>はき心地・抵抗感を減らす工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出時に目立たないように。</li> <li>・女性の方はお尻が大きく見えることを気にされるので、もう少し薄型の物を増やしてほしい。</li> <li>・ごわごわしない薄型パンツがあればよい。</li> <li>・使い捨て＝紙の感覚が少なくなれば。</li> <li>・デザイン(色)、機能に、抵抗のないものがあつたらよい。</li> <li>・薄型など機能的なものがあると良い。</li> <li>・やわらかい素材にする。</li> <li>・弾力性を研究して欲しい。</li> <li>・皮フに当たる部分をもっとソフトな肌ざわりになる様に工夫して頂きたいと思います。</li> <li>・難しいと思うが見た目。</li> </ul>
<p><b>かさばる（ごわごわする）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚手である。</li> <li>・もっと肌に違和感のない、はいてゴワゴワしないようにできないでしょうか。</li> <li>・ごわごわして歩きにくい。</li> <li>・紙なのではないが、履くとゴソゴソする。</li> <li>・しめつけ感、ゴワゴワ感を気にされる方が多いと思われ、使用を受け入れられない。</li> </ul>	<p><b>着脱</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下着やリハビリパンツを上げ下げしてもパットがズレない工夫があると良い。</li> <li>・リハパンツの作りでオムツの様に横に止めテープが付いていればズボンがすぐに着脱することが出来、外のトイレ介助がスムーズに行く。</li> <li>・足を通さなくても、はけるようにマジックテープだと外出時も便利。</li> <li>・着脱が自分で容易にできると便利。</li> <li>・少しぐらいぬれていてもスムーズに上がるように。</li> </ul>
<p><b>着脱</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様上げ下げが困難。自立支援が困難。</li> <li>・ぬがせにくい。</li> <li>・リハビリパンツの上げおろしがしにくい。</li> <li>・外出時、失禁された時リハパンツですと、ズボン全部交換することが困難。</li> <li>・外出中に着脱が（介助者）スムーズに出来る工夫が必要。脱ぐ時は切れるが、はく時にも簡単だと良い。</li> <li>・着脱しにくい。</li> <li>・入浴後、パンツがあがりにくい。</li> </ul>	<p><b>わかりやすい工夫</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表示をもっとわかりやすい様にした方がよいと思う。</li> <li>・前後がしっかりわかるように印をつける方がよい。</li> <li>・もっとわかりやすい表示に。</li> <li>・購入される方に情報提供があると良い（包括 CM 等）。</li> <li>・尿などに反応し色が変わる。</li> <li>・シールを貼ってあるリハビリパンツがあるが、全て貼ってないので、統一したらよいと思う。</li> </ul>
<p><b>前後がわかりにくい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前と後が分かりにくい。</li> <li>・リハビリパンツの前後が逆。印が目立たずわかりづらい。</li> <li>・リハビリパンツの前後を間違えていることが多い。</li> </ul>	<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯可能で安値（綿パンツの様な）。</li> <li>・処分する時小さくなると良い。</li> <li>・オムツフィットターの利用（ヘルパー、ナース、ケアマネ利用間での共通理解までに時間がかかる）。</li> </ul>
<p><b>かぶれる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ギャザーの部分がかぶれる方が多い。</li> <li>・ゴム（シャーリング部分）がどうしても痒くなる。</li> </ul>	
<p><b>種類</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズのバリエーションが少ない。</li> <li>・種類が多すぎてわかりにくい。</li> </ul>	
<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレで処分するのに困難がある。</li> <li>・尿など無色に近い人の場合、取替のタイミングが分かりにくい。</li> <li>・弾力性に乏しいため、はく時に横（側面）がやぶれてしまうことがある。</li> <li>・パットがずれることがある。</li> <li>・12時間くらいもつのはないでしょうか。</li> <li>・後ろからみるとひと目で着用していることがわかる。</li> <li>・オムツの選択が利用者、家族ができないことがある。</li> </ul>	

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○失禁パンツ



#### 【問題点】

「失禁パンツ」の問題点として、「むれやすい」「におう」といった素材・材質に関する問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「失禁パンツ」の改善点として、問題点に対応して「材質の工夫」等が挙げられています。

#### 【「失禁パンツ」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
むれやすい	1	材質の工夫	1
におう	1	パンツタイプ別のもの	1
種類が少ない	1		
長時間交換不要	1		
脱着しにくい	1		
その他	1		

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<b>むれる</b> ・暑い時、むれやすい。 ・洗濯の時、乾かない。	<b>素材</b> ・むれる、におうに対応した材質の工夫。
<b>におい</b> ・もれていないのに、におう。	<b>種類</b> ・どのようなタイプのパンツでも失禁パンツというものを作っていただきたい。
<b>種類が少ない</b> ・男性用のトランクスタイプの失禁パンツがなかなかない(生活習慣でトランクスしかはかない方がいる)。	
<b>長時間交換不要</b> ・3~4回くらいオムツ使用。(交換)しないで、出来る。外出中に交換しないように。	
<b>着脱</b> ・脱着しにくい時がある。	

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ○ポータブルトイレ



#### 【問題点】

「ポータブルトイレ」の問題点として、「高さ調整」といった使いやすさや、「場所をとる」といった設置面に関する問題点が指摘されています。

#### 【改善点】

「ポータブルトイレ」の改善点として、問題点に対応して「高さ調整」が挙げられています。

#### 【「ポータブルトイレ」の問題点・改善点】

問題点	件数	改善点	件数
高さ調整	4	高さ調整可能	2
場所をとる	3	低価格のもの	1
高価	2	デザインの改良	1
掃除が大変	2	その他	2
その他	5		

#### 【具体的な意見】

不便な点・問題点	改善点
<p><b>高さ・大きさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高さの設定が変えられるものがほしい。</li> <li>・高さの自由が限られている。</li> <li>・大きすぎる。重すぎる。</li> <li>・場所をとるとよく言われます。</li> <li>・場所をとる。</li> </ul> <p><b>価格</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォシュレット付きが良いと思うが単価が高い。</li> <li>・蓋がセンサーで開くもの等も高額でなければ良いと思う。</li> <li>・高値すぎる。</li> </ul> <p><b>手入れ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洗にくい。臭いが気になる。</li> <li>・掃除が大変。</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・背もたれの部分の固定が多い。</li> <li>・不要時の回収法がない。(購入したリウマチの方が操作できなかった。業者の説明が悪く、一度使ったら引きとらなかった。)</li> </ul>	<p><b>使いやすさ(高さ調整、リクライニング等)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・0~3段階でリクライニングになると拘縮や尖足の方も安楽に座ることができると思います。</li> <li>・高さを自分に合わせて設定できるタイプが安価であれば良い。</li> <li>・使う人の立場で作る。ガスの油圧式は力がないと扱えない。</li> </ul> <p><b>手入れのしやすさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・細い溝などに汚れが付着しやすく掃除が大変。細い溝などなくす。</li> </ul>

### ⑥ 外出を支援する福祉製品開発に対する要望

外出を支援する福祉製品の開発に対する要望をみると、利用頻度の高い「車いす」のほか、「昇降機・リフト」「段差解消」といった移動に関する福祉用具開発を求める意見が多くなっています。また、「雨・日除け対策」に関する開発要望も多くなっています。

また、上記のような従来からの福祉用具だけでなく、「パワードスーツ」や「介護・対話ロボット」といったロボット関連の開発要望もみられます。

#### 【外出を支援する福祉用具開発に対する要望】

外出を支援する福祉用具	件数
車いす	44
雨天時・日除け対策品	16
昇降機・リフト	14
段差解消器	9
歩行器	8
シルバーカー	6
トイレ関連用品	6
杖	6
パワードスーツ・パワーアシスト	4
介護・対話ロボット	4
車イスの収納	3
複数人用車イス	3
靴	3
手すり	3
視聴覚補助センサー	3
生活補助具	3
移乗補助具	2
道路環境等の改善	2
セグウェイ	2
スロープ	1
高性能補聴器	1
特になし	8
その他	37

## 2. 福祉用具に対するニーズ

### ⑦ 福祉製品全般に関する開発要望

外出支援だけでなく福祉製品全般に関する開発要望をみると、「介助者の負担軽減」に関するもののほか、「車いす」、「トイレ関連」、「ベッド関連」に関する開発要望が多くなっています。

福祉製品に対する開発要望

	件数
介助者の負担軽減用品	11
車イス	10
トイレ関連	9
ベッド関連	8
段差解消	7
入浴関連	7
視聴覚補助具	6
食事関連	6
椅子	6
下着・衣服関連	5
ロボット	5
音声等簡単操作機器	5
パワーアシスト	4
危険防止用具	3
徘徊探知機	3
手すり	3
靴	3
特になし	7
その他	34

### ⑧ 福祉製品の改善イメージ

高齢者が外出する際に使用する福祉製品のうち、使用頻度の高い5つの福祉製品について、アンケートで出された改善点に関する意見を参考に改善イメージ図を作成しました。

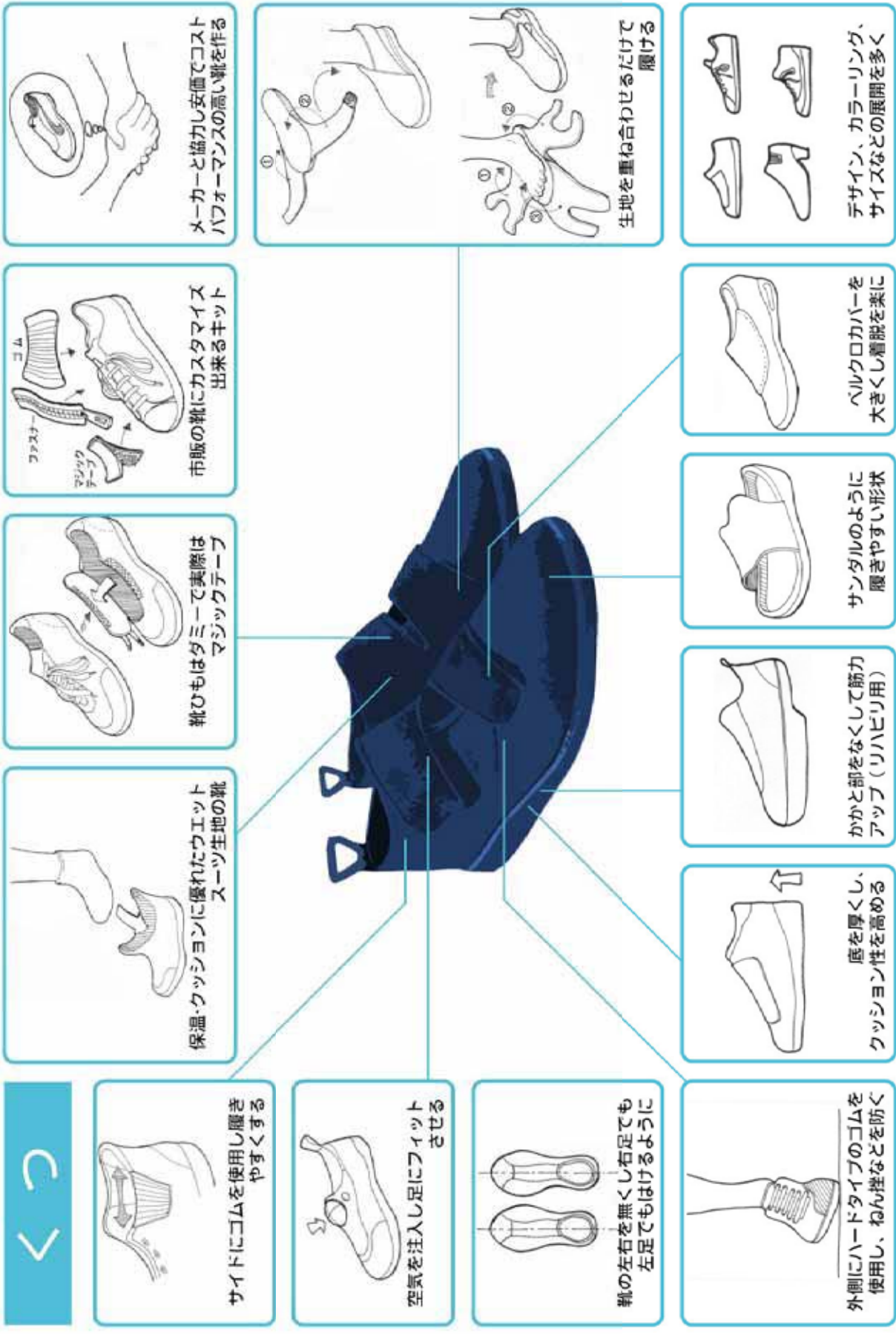
- くつ
- 車いす
- シルバーカー
- 一本杖
- リハビリパンツ

本報告書に掲載した福祉製品の改善イメージ図は、アンケートで出された利用者の意見を参考に作成した「イメージ」であり、改善イメージ図のとおり改良することをすすめるものではありません。福祉製品を開発・改良する場合の一つの参考例としてご覧くださるよう、お願い致します。

また、本報告書中に記載されている製品ごとの問題点や改善点及び改善イメージ図に記載した改良点については、すでに開発・改良がなされている製品がある可能性があることをあらかじめご了承ください。

福祉製品の開発・製品化にあたっては、本報告書で紹介した利用者から出された問題点・改善点のみを参考にするのではなく、開発・製品化に必要な各段階を踏んで、商品開発に取り組まれるようお願い致します。

利用者からの意見を基にした改善イメージ



利用者からの意見を基にした改善イメージ

車いす



グリップが手になじむ  
持ちやすい形状



背面に取り付けられる  
収納



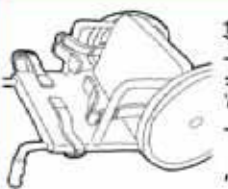
ハンドリムが手に  
なじむ持ちやすい形状



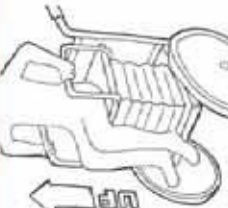
バックミラーや水筒入付



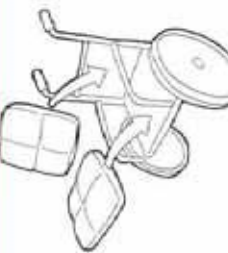
クッション性のある  
アーム&シート



シートベルト付  
(ポジションシート)



座面の高さ調節可



クッションが自由に換えられる



ワンタッチで折りたたみ可



アシストモーターで  
坂道や段差が楽に



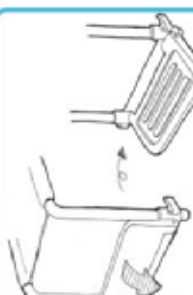
リクライニングで横に  
なることが出来る



シートが前に飛び出して、  
乗り降りが楽に



シートの下に靴を収納可



足置きが折りたたみ  
簡単に高さ調節可能

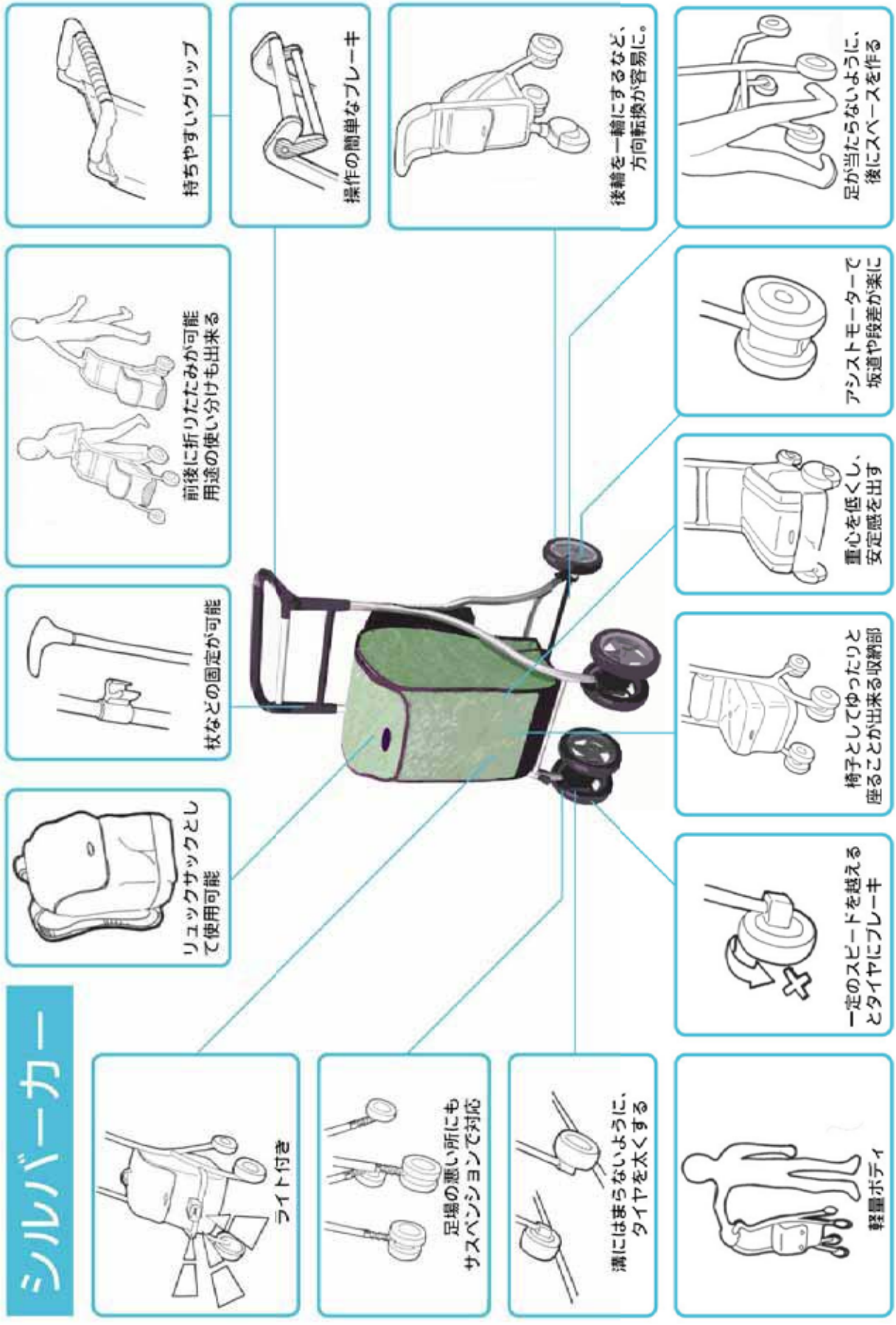


後方にフットブレーキ



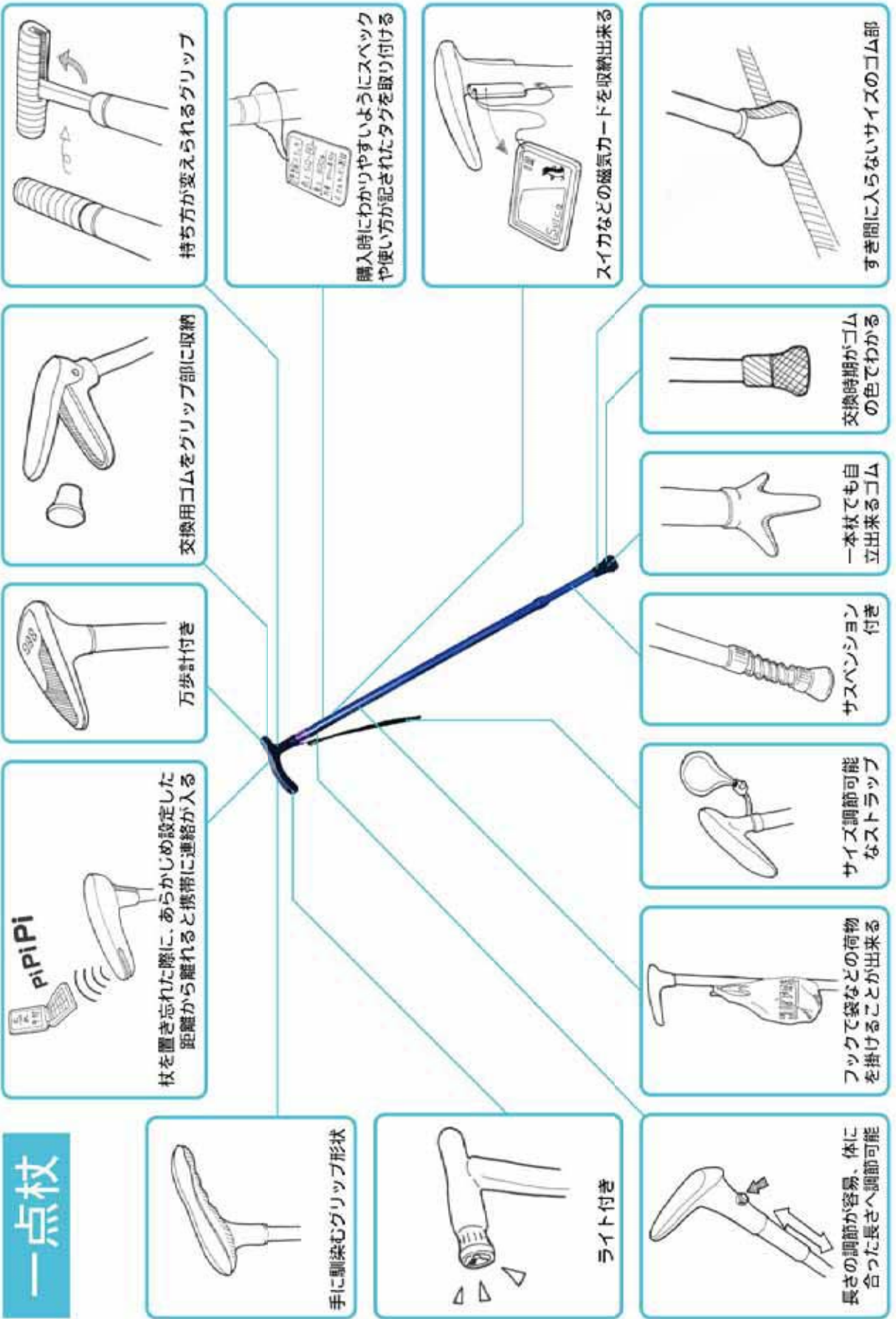
利用者からの意見を基にした改善イメージ

シルバーカー



# 利用者からの意見を基にした改善イメージ

## 一点杖



利用者からの意見を基にした改善イメージ

リハビリパンツ

